濱口首相の訓示要旨

内相の訓示要旨

今年末も財界は

無事切抜けやう

内地金融業者の警戒により

意見を連ぶる部 意見を連ぶる部 意見を連ぶる部

凱旋、その得意や察するに繰り解中正、飛行機で燃州から南京

大觀小觀

金融銀路公司では十日階を以て職工の一部吹正及び人事の美鮮を左

だが慢心は大の機構、 際に一九

標意や如何に。

西北や東北を眠みれば謎にも解襟しいまだ完了さならぬこさは

に努力

▲ 箕輪房三郎氏(前代職士陸軍少 将)同上

警察署長會議

けふ開かる

窓され岩腹から又東京に常郷で送いてこれが日本の岩楓受信扇に送りいる信殿に連絡し頭に此處で魅趣長 和洋繋は完全に日米間を往微し即 らさ係覚一 国大喜びであつたケー・エッチケーに中継放送され はつきり内地同様に聞えこのなられエーケーからピーケー・シー 様いコードの放送あり、いづい

はつきり内地同様に聞えこの分なが、いて十時になるご桑港のボリナス

中國人教育の

連絡會議

常な好成績裡に試験を終った、大

衛士内での帰職に

ればならぬ、

要は無用の聖途を翻納するにあ

り得る識であらうが、また

合格者

か庶職で係合されるに至った 教員檢定試驗

紫州貿易不振の紫州なり

きを見ない、

滿日社主催煖房展覽會 煤煙防止の模築

確信を以てお獎め致します

台理的大量生產

値段と云ひ、内容と云ひ

他品に勝る

十一日より 十三日まで

一九三〇年式

→ 中谷政一氏(関東殿警務局長)
一十二日から三日間率天へ出張の十二日から三日間率天へ出張の

招いて

大台日かな 振内の各戸はそれ を提続し ではそれ

作こさは関邦人さして慶野の外なに支那に兎も角も安定の形を見せに 大田の外なり

断然最大の責行は

で、最も脱雲ではあるまいか。 ても触り得意慨心せねこさ、この たメ酵中正にもても張遠顧にも

タイハンストープ展覧會々場

不屈研究の結晶!

過去二ケ年間不撓

司法省が選擧革正審議會に提出

内務省もこれに賛成

電面] 軍職條級批准 成送試驗成功 係約記念

十一日(北西の風)晴れ一時最

に於て御申込み下さい

良い品は結局

けさ船の

偲

ぶ新

平伯

の娘く故信の追饋にふけるの娘と故信の追饋にふける

政伯 へざこさなぐ眼鏡 で故伯の追譲にふける

を建てるさき程は日本の緑像のかちる、楽歌に後縁さんの彩像が 軍人ならばサ

変つてるる、りついまが明確 も後藤さんの標準を運動せしめ も後藤さんの標準を運動せしめ なち的さ思ったので、程はメ はならいさ思ったので、程はメ

とにかく

いてあるから遊大瓶のこさでは でかり、大熊さいふ歌刻家が後 であるから遊大瓶のこさでは であるから遊大瓶のこさでは であるから遊大瓶のこさでは 荒れ馬のやう

一姿勢を直し腕の



内閣が出來る 大郎なんな問

、ある「寫真は故

七、八百名を 郵船整理

本 大連署で複音中であるが 素名は統破火薬収締造なして、機 無名は統破火薬収締造なして、機 がにより大連署で複音中であるが 素名は統破火薬収締造なして、機 を など、被害者の告

賦

器

絕

對安全

便

利

て

經

行方を晦ます

農林省獎勵

は活

用

電無は乱

用

反三子圓になる

それから って来てつざい人人

でを解析されてから行方不明さなつ に響げられたこさあり、炭本酸店

金四

回 月

青籍を萬引して

馴染女に送る男 悪運つき遂に捕はる 被害二百册に上る

ナだつたナーデャ

には元ピクト

があるにもかいはらずな様のもされば出は驚時七歳を頭に三人の子供 であるため自繁を聴して気棒をそ であるため自繁を聴し印器を骸悟 に通びつめてるたが、武田は最近 意識不明なため鬼然しないが、二

粒撰の甘栗を

模様である 日本の失業者

百匁金一粒撰 十八錢

関先業者推定數に卅六萬千九百十調査による本年六月一日現在の全調査による本年六月一日現在の全 連鎖街 甘栗太郎 電二二二二二二

上の鷄並上の四參貳壹の 等部。等等部等等等等部 百匁に付 百匁に付

大連市信濃町公設市場內 金金四十 金三

問題。牛肉店愈々開業 戶賦提供湖中込次第型錄進

T

(一晝夜使用)

電燈で約一錢五厘

適當の温度に加減出來ます

御土産だら内地への

同 同 同 百 百 タ に付

早都派の 受付「 ゆふべ帝國美術院側が協議 決定

賞めは運送店にある

に施らす、私い智性により修家職の事務では何等の関係を有せさる に施らす、私い智性により修家職の に施らす、私い智性により修家職の に施らす、私い智性により修家職の さてぬるものが多

紛糾に鑑みて に同所に搬入すればそれなの受付さ見能も途中連脚式の受付さる今回の処き失機

組織改革 出品協會の 大温明時日は異なが、脚窓時間内 な事になつた、從って谷地によっ な事になった、從って谷地によっ て総別時日は異るが、從の 大慶安くなりました (開語ウニナ) 三町速渡 番三七六六話電

田島 以彫刻展電は十一、氏の彫刻展電會は十一、氏の彫刻展電會は十一、日間大連高工會議所に於職理事、辛島大連民政署議理事、幸島大連民政署 場を認めることになった

であるさ であるさ

四年後一時長春日 地震 天 大

祖の

汽洋

圖 中 型録送呈 帽子 大阪市東區系屋町二丁目 (3) **大特倫卸販売** 大特倫卸販売

衞生工事の御用命は ……解屋へ 商 東他日用品種々豊富に御事件月別日 カーカー アーカー アーカー 名 V IV

本兄 日曜日開催 東臺(東倫関嶼国本國スプリ) 第6中子椅子各種 東臺(東倫関嶼国本國スプリ) 第6中子椅子各種 東臺(東倫関嶼国本國スプリ) 第6中子椅子各種 東臺(東倫関嶼国本國スプリ) 第6中子椅子各種 東京店(湖下倉被下東御鎮甲上候也 居り候間是非常店(湖下倉被下東御鎮甲上候也 居り候間是非常店(湖下倉被下東御鎮甲上候也 居り候間是非常店(湖下倉被下東御鎮甲上候也

高一

石

電話六四四九番

臺灣に壽像建立のエピソード の人・小我は通さなかつた るこさが出来るわけであ

政後藤新平さんを語る

(A)

苦心の手紙を裂

内閣を成立

現に塗北、霊中、

単鶴か假かを持ち、岸

はいるのださ自信をもつて ないのであるに ないたのでは ないであるに ないであるに ないであるに ないであるに ないであるに ないであるに ないであるに ないである。 ないであるに ないである。 ないでる。 ないである。 ないでる。 ないで。

さ捻続した、 次回 葉態を異にして、

等不正の競爭さは

があります

一枝生の ピクトリヤに とりとりないなにあるが、これに野では かんしゅうでは

モヒ密造犯人の

段落

んは変のものは二

丁二日の銅像除幕式參列の爲 をめぐる ける海路恙なく着連 を抱り ふのが當時の程の苦心

十日、鰹じい日であつた、が後離的をあぐる人業が「個年ぶり」 十日、鰹じい日であつた、が後離的をあぐる人業が「個年ぶり」 大人たる愛子さん、故的さは鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さは鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪遊から四國澤新兵衛氏、前代議 大人たる愛子さん、故的さば鬼輪節をあぐる人業が「個年ぶり」 られ一先づ総別室で刺を取り交もヤマトホテルに向ったいでで、そして一行は潘螺が戯はもちろん市中各が戯知名士に出恐さいさんの解像の出來上つたさいふので増せさしてたわむれているのな機の解析を必要の利息子さん、称子さん、機輔さん等がありません。 でしたれ、全くこうやつて単頭を見るさ變つてゐるのに驚きます、皆樣の御厚意で父の銅像が立ちますが父も喜んでゐることでせう
上田氏(小柄だが相變らずの一上田氏(小柄だが相變らずの一上田氏)なら消消を去ってまる二 孝宮さま

図 学氏 (流線の副複数さして 理事長さして活躍した常時の元 領はまだ言葉の節々に残ってる がまずれ、私は大正八年に大連 りますれ、私は大正八年に大連 なり場げたんですから十二年目 たり切りましたれ均頭なぞも です、関りましたれ均頭なぞも ですから一度の網際にあつたも ですから一度の網際にあったも できから一度の網際にあったも できから一度の網際にあったも できから 一度の網際にあった。 の乳人さして率化した作材が校を置きせられるが、一年間季宮標をであるが、一年間季宮標をであるが、一年間季宮標 奥野千枝子開安はこの日正午、 宮中の御内宴 朝倉氏

他の場品がに御りたるうへ和古の 市内監部通ピクト 踊子なで引出し 原告側の打撃を調べる

ピクト カバレー リャ商號取消し公判

ボレー郎 (木原総隆士代理)の言 続党長の保りで開かれた、原告カ

一年中でころ昨夜 一碗酸アトリキニーネを多量に販下こさ新ケ江ハル 武田重夫(こ)=假名=こ共に麒薬こさ新ケ江ハル 武田重夫(こ)=假名=こ共に麒薬

イドおよびハリー・コンナー麻魚で家は今朝館地登覧実機コロンビア 放を操縦してロンドンに向け大西洋橋駅が行の途についた、橋駅 であるので大門殿飛行である

試合を撃行するここになった、アード號は左記によりラ式、ア式飛騰 英巡洋艦さ 先づあすラ式戦 高美越へ**數**數久校

妓を道連れ

けさ料亭で自殺未遂

男は妻子のある身

イドおよびハリー・コンナー兩飛ジョンス九日發電通』ロエル・ポ

|ニューハウンドランド・セント

商賣に失敗から

機械騒および一代書類さ共に左記 九名な大連城察員に送致して來た 九名な大連城察員に送致して來た 一院家を告げたので十日押取した 一味の傲響に努めてるたが、大艦 一味の傲響に努めてるたが、大艦 ののにおけるモルヒネ器造事做は巡 の

の影響のもので本シーズンル酸る 「ふさわしいゲームル流じよう でふさわしいゲームル流じよう 大事がラウンドン十三日 工事能(工事がラウンドン十三日 工事を である。 爆破の岩石飛

整は前にて目下後率的銅像除棄式、一般集り十日午後六時より連節電技・前社員等舊知

歡迎晚餐會

九名を檢察局送り

機械類と共に

田中潭

応織はこれより 歌化して るるものの 勢い 時期で 船間 夏枯時の七月のの ニーバーセントを減じ幾分好成績 一萬六千五百九十九名、失業率 ントで、前月に比し失業者に於て 名に黙する共業率五、一二パーセ

また大西洋横斷へ

国小賣商 大連市八幡町八番地 大連市八幡町八番地

振替大連一六〇三番 右之通り

山田商店小賣部

彼の月数が降いて、

その時、低島よりの駅出の上流をかりつて、順の間の成場が地の大阪の屋根船。武家用のからまたて、情観でなく、職子とのこりたて、情観でなく、職子とのできたと、大ちというにも、すると、職子とのできた。

でする見惚れた。 でまたが振返りざま、なるで、をごりて見惚れた。

その方をうつ

かりさ観然を懸けたやうな月が海のない東の空が明るく、ほっ

から上つて来た。

第3人である 多麻子川 (やなざ會温智會) 方は柴奴、百々勇、民枝、 光駒の達者ざころを揃へて今までき趣を變へた舞臺を見せるさ意 光駒の達者ざころを揃へて今までき趣を變へた舞臺を見せるさ意

へかけ、野色が最く立ち彫めてき が増生が薄れて、遊か後になったが傷空が薄れて、遊か後になった

総に権か据るさ、舳を反野の個 「南一栗・」 「でござるが、時折に妙なここを が現るさ、舳を反野の個 「南一栗・」 即の駅上! もかも存じて居る。心遺ひ召さる さ、触の一人が確を控へて 「概多なこさか

は作「秋空に描く」。 一二等入選作品できんだ敷養」を探 一二等入選作品できんだ敷養」を探 用して十二日(日曜日)電無遊園 用して十二日(日曜日)電無遊園 用して十二日(日曜日)電無遊園 を開き會員外の一般愛好家の飛び

東へ祭知られないやうに艫の船底。 東へ祭知られないやうに艫の船底。

ーモニカ獨奏會

レヴンチ氏外数名公演 市衛、空前絶後の神技人か、蟹か? 市等室技藝員天勝以上の電

疾

胃腸障害……留多數醫家の實驗的

效

方複

显

加加縣

にあり

恒例ウフア傑作週間 本日の映画見は先づ常等座へ 本日の映画見は先づ常等座へ 大郡自山ルさコカインに触まれた 大郡の山ルさコカインに触まれた 大郡の山上さ折紙付き 時間。豊正十二時半夜正六時半映 ・「一」 曜上二時半夜正六時半映 ・「一」 曜上二時半夜正六時半映

産婦

とならスモ

カー手に引

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

電話三六六六番

・ トーキー「子守唄」は の人氣で果然封切二週優 たあげてある の政のミナ・

合浪雄監督で愈よ撮

記淚血郎二孫屋浦三見俠 下。 整語市川右太衛門 整語市川右太衛門 主演 建 子

日本

民國·獨國·露國專賣特許·英國·米國·伊太利·佛國

歌舞伎五の替在言

◆ 類けた帝キネは太秦の松竹スタ ◆ 河部五郎に一座して来演した山 響がないさ 響がないさ

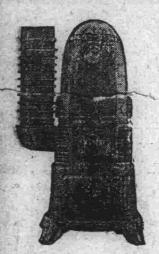
が日活時代劇部に入社と

ニユース・リー

六日りょ I 道雄・星びかる

世界 かに誇る





6 角酊河三場広西市連大

> 大石橋高 **瓦**房店板 連 福高田 商店 店板 橋 商店 居板 橋 商店店板 橋 商店 宣行 行 木村口田橋

举九五八四語電

200

率 鞍 天 山 同城內 開原 行店行行合店行店行





店商吉力 C海鎮 二町修造版大

议 尿器病

性病 數性下疳

0

井上醫院

生殖器障碍

淋 菌溶 注 0 發見

注射だけで淋疾が治る ---十回內外 病者は一試其の



(81)

二日目番組

北村席温習會

(可部帶原鄉籍三第)

濺

北村城やなき食第三回鑑賞食の二 日目番組に左の如くである 長順「郷礁三番壁」へ証関小唄 富井山見たら、忘れな草ン本素 第十一第曲浦島」へ展明「吉野山 道の雀のダンス、金長明「三族大 人人明「聚樂郎」へ長明「三族大 人人明「聚樂郎」へ長明「三族大 人」へ長明「聚樂郎」へ長明「三族大 人」へ長明「多線川」本新鹿の子

一一つまごさや、紅葉色添ふか きの内、それさ通はす筋の音に、 様にもつきり初時所。 ってきた。

となど演 ベビーキネマ 十二日電園で

この程能室の結果左の如く決定發シナリオを聴賞募集中であつたがシナリオを聴賞募集中であつたが かち左の城く五の結り抵討な上流 一番目岩見重太郎族日記、▲中 狂言本藏下屋敷 ▲切狂言戀飛脚 大和往來

落花飛炎錄

大田彰男氏はハーモニカ殲奏會を水田彰男氏はハーモニカ殲奏會を

▲ラヂオ特別 ● 100 地谷垣 110 地谷垣 連 JQAK

1作)バートロイカ」(同)メアウェデフ夫人 本が前琵琶「扇の的」法命山水島旭 山山山 本職業紹介事項 「トロイカ」(同) メデウ「船唄」(チャイコウスキー「船唄」(チャイコウスキー 日活現代劇部作山本裏次郎原作山本裏次郎原作山本裏次郎原作山本裏次郎原作山本裏次郎原作の家の家とき生活を書いた前科者の映畵の映畵 落 花 飛 炎 録 落 花 飛 炎 録

オラマント社特作コメデー エント社特作コメデー イーカー ボラマント社特作コメデー ボラマント社特作コメデー ボラマント社特にコメデー ボラマント社特にコメデー ボースル主演

禮與行大衆席三十銭

世が加入するここの不覚成たるこ 呼服に工場を起した路、東三省職権が加入するここの不覚成たるこ で服に工場を起した路、東三省職権が加入するこので表へ勝田孫 に長帝に質山横寸工場を搬立し、新たるが、國際構す系の代表へ勝田孫 に長帝に質山横寸工場を搬立し、新たるが、國際構す系の代表へ勝田孫 に長帝に質山横寸工場を搬立し、新たるが、國際構す系の代表へ勝田孫 に長帝に質山横寸工場を搬立し、新たるが、風際構す系の代表へ勝田孫 に長帝に質山横寸工場を搬立し、新たるが、東三省職 によるが かるに昭和三年に至つて目流 鑑賞を持ちない。

なさころの国際マッチが小鹿、駅 であった、マッチ形の紙ーを乗す であった、マッチ形の紙ーを乗す であった、マッチ形の紙ーを乗す

を上上では東北縣合會 後の職合會の成績は非常に設好に 二無二遂行することが 総過してゐたのであった。 はなく財好の成績をあげることが 総過してゐたのであった。 その孫在を價値づけてゐる人と言葉とは一致を加はり、同年九月には職 しかるに昭和三年こぼってしむ けれてゐる。 はれてゐる。 はれてゐる。 はれてゐる。

雌寸

(五)

ーデン類寸滿洲代表セー・エー・

に吉林、日満、瑞島の三紅鉄鼠の 電館の腹倒北下を腕行するさ同時

=

大石橋以北の大石橋以北の大石橋以北の大石橋以北の大道州戦闘の新教・職へ出週期に入る出郷り既然は

七萬九千圓 出超千百三十

特產市況

上旬貿易

九月中の

引上げの五分に吹託した の観行は九日全定制品歩合な一分

編新(寄) 四八 (明) 四 (明

一千百三十七萬九千圓

萬八千二百六十四戦の増加である 十九戦で前月に懸比すれば七隻二 十九戦で前月に懸比すれば七隻二

ドイツ銀行

■ 「東京十日發電池」十月上旬繁外 (上) **豆信調査** (東京十日發電池 十月上旬繁外 九月中に於ける特際市況は左の通輸出 四千四百五十六萬九千國 九月中に於ける特際市況は左の通輸入 三千三百十九萬國 りである

、め三濃間以上を選れてゐる機嫌で本年の新穀出継りは関があった

紐育諸株式慘落

昨年の最安値より

更に下廻りを呈す

に始まり翌年九月に終るが、昭和

大連と博多港の

密接連絡を圖る

命令航路中に同港追加方を

總督府に對心請願

刑入組合は貧乏搖ぎも見せぬ

金大

蒙古牛を 續々輸送 東亞勸業の手

東亞鵬業會社(職に和根原大方面 ないこで東亞鵬業會社(職に和根原大河 ないの三九順)に千二百頭を輸送したが今回更に大阪樺太河 ないこととなり、今十日樺太へ向け出駅したなほ次回は来る十五日 にろかが之で東亞鵬業が震張を輸送することとなり、今十日樺太へ向け出駅したなほ次回は来る十五日 にてかが之で東亞鵬業が震張を輸送することとなってあが之で東亞鵬業が震張を輸送を急ばない。

で、「豚に餅鹿、肝瓜への道を逃って、豚に餅鹿、肝瓜への道を逃っているものも少から、されば満洲中駅小覧融いで、豚は一個のでは、これば満洲中駅小覧融いやうだ、されば満洲中駅小覧融いやうだ、されば満洲中駅小覧融いを対して、豚に餅鹿、肝瓜への道を逃ってはない。

ग्रेक्ष ग्रेक्ष ग्रेक्ष ग्रेक

=-+++ =-ллллл

尚子溫泉

三根眼科醫院

3 りど

電氣治療、水浴治療、關節運動の各治療・完成目下外人間に盛に利用さる

神經痛、レウマチス、婦人病の御方に一度御試浴下さい 有名なら専門を持のみくすりれるや備前の同山生れ 海灣是用 ち出典ちゃ

松花宝の湿塞によるものである。松花宝の湿塞によるものである。 大豆は吉敦線及吉林酸のものの

本材 百萬不金四百五十萬個 大豆 二十三萬不金二百八十萬 個

を得て全出逃り戦の内陸出林は八 通前の水出八朝、陸出二朝に比べ 通前の水出八朝、陸出二朝に比べ **樺皮融後のものな加銀するこ**百

田商凯林龙陪 株式。御販引。山田へ 大連株式商品取引人 12番点十卯実市連大 三ネカンレイタ写信を イバホー大阪代話電 番七七回回場市

池田小兒科門醫院

R

儀用品と

冬物新柄

(封入中込われ)電話 九六五五番 大連治療院

0澄み切 空の日光川

を対域の近く九月中に於ける大連機制の大豆、豆粕、豆油、高粱は 特別のが現た流したが、他の機能に、 を形在の近く落るしたが、他の機能に である、単位順) 木材の都吉林 舟ご馬の交通から b

輸出も減る

本域の強地であって、競遣自歴も「一都市さしてのスピード師な緊緊に 上流域の強体を振騰し、飛騰吉林 た古典師なこの都もやがては近代 上流域の強体を振騰し、飛騰吉林 た古典師なこの都もやがては近代 舟ご鐵道の聯結へ

二、五九六

二 六四 六四四六九 七九四八九

新東部公司

牛ゑりが

是非御用命の程を

浪速町の

澤山参りました

北洋方面の終航期迫り 繋船増加の傾向

九月末の繋船は二十五萬噸 より約三萬噸増 當市同事

仁 限限限 限限限

*

白熱的

緊縮節約の折柄 は至極清鮮の物を特に選擇して差上げます 噂をモットーと致します特に宿料の勉强と親切り

大連市信濃町 富士屋旅館 整点 金額

電話五四〇九番

購買會募集中 高級羽根布團 斯界一尖端を行く逸品で置は置め 斯界一尖端を行く逸品で置は置め 製造元 大流市山県通信三井物産権の大流市山県通信三井物産権のでは、一古のでは、一古のでは、大流市山県通信三井物産権のでは、大流市山県通信三井物産権のでは、大流市山県通信三井物産権のでは、大流市山県通信三井物産権の





三馬力半より

羅滿 鐵

拾五馬力迄各



大阪屋號

支那の實例

間三十六時間で毎日一回發着の密 『北京十日發電道』電天軍入關の電大歌電物たる北京吉林間直通 『北京十日發電道』電天軍入關の電大歌電物たる北京吉林間直通

遼寧總站と

城根線を結ぶ線

五百米本月中に完成

を使った處で、二年間も伝験に を使った處で、二年間も伝験に 、元金が呼吸してその上元 概轄する位の貯金が出來る」 根轄する位の貯金が出來る」

新聞契約を履行出来ない場合が無 の場合、上記への無対等のため、 地さ

說

太

田長官の

警察署長會議に

警官の権限を説明

い南北の路領共が黄河を介して對であらうか。南京軍には戦勝の語 年であらうか。南京軍には戦勝の語 年であらうか。南京軍には戦勝の語 年であらうか。南京軍には戦勝の語 年のかたしたら制せんさして制する かったことなら制せんさして制する かったことなら制せんさして制する かったことが はいったい はいい 南北の路領共が黄河を介して對で

來の保障を求める 最近頻發する間島の不祥事件 外務當局の交渉方針

一下になってゐるが
 さいなさず間島の職田總職事をし、める意識であってわが方針は同地
 さいなさず間島の職田總職事をし、める意識であってわが方針は同地
 さいなさず間島の職田總職事をし、める意識であってわが方針は同地
 さいなるが
 については特に関重なる協議を進
 さいなるが
 にから、るべき事の登
 覧に鑑みて
 に対しているが
 に対しては特に関重なる協議を進
 さいを
 に対している。
 に対しては特に関重なる協議を進
 さいなる
 に対しては特に関重なる協議を進
 さいを
 に対している
 に対しに対している
 に対している
 に対しに対している
 に対している
 に対しに対している

牛歳振に飛機で

凱旋の蔣介石氏

要人を招致して祝盃

本施 は非然に注目されてある。 は非然には幾多の波織あるべく共成治 を記には幾多の波織あるべく共成治 を記には幾多の波織あるべく共成治 を記述してあるので成数を得る なこれが、 は非然に注目されてある。

る議は極

正意見の協議になど 無視して難しめ有力 を得ざりしため有力 でを機度に割してある

樞府事務規定改正

八體に意見

但し申合せは決定的ごなさず

昨日の非公式協議會

関の説明を顧収したる上、精査 委員に移す様に改正をなす第一 でなす。 でなす。 でなす。 では確案の重大性如何に依り でなす。

で、見られるので、本日の眼を発動した。 製られるので、本日の眼合せは之 を決定版させず、十五日の定像髪 集日に不出 脳腫間質は有の意響を 製日に不出 脳腫間質は有の意響を 製田に不出 脳腫間質は有の意響を

第四次全體會議

飛躍の機を狙ふ

黨部の活躍に伴ひ

重要なる提出議案

會及び総書委員は從來議長の整衡に 、精査委員は從來議長の整衡に 、精査委員は從來議長の整衡に 、精査委員は從來議長の整衡に 、精査委員は從來議長の整衡に 、特益委員は從來議長の整衡に 、特益委員は從來議長の整衡に

志進派、保守派

兩者の意見

中立派は日和見の態

なるもの、みで今次の総監委員会 ち多大の注目を集めてゐる なるもの、みで今次の総監委員会 ち多大の注目を集めてゐる なるもの、みで今次の総監委員会 ち多大の注目を集めてゐる

は北京特量十日韓国河北省内にお
 は北京特量十日韓国河北省内にお
 は北京、天津の南部に機嫌を置き底
 が前は北京、天津の南部に機嫌を置き底
 が敗れて南京政府の天下になった
 して忠磁したるこさ明的さなり製
 は北京、天津の存部に機嫌を置き底
 が敗れて南京政府の天下になった
 大學の士能學生一名は既に選學を
 さるも武器・惣部するは既に選學を
 さの変性の際、警備の手瀬さなれ
 さの変性の際、警備の手瀬さなれ
 さの変性の際、警備の手瀬さなれ
 さの変性の際、警備の手瀬さなれ
 さの変性の際、警備の手瀬さなれ
 さの変性の際、警備の手瀬さなれ

内相と地方長官

懇談的意見交換

政府の方針を傳ふ

蔣氏を迎へて

爆發的な歡迎

各國の使臣も杯

を撃げて

政府の前途を祝福

北京吉林間

列車直通運轉

昨日から日に一回

滿鐵規格委員會

五十餘名の委員任命

訓政時代の政策決定

民政選舉革正

比例代表制討議 河北省の共産軍

政友幹部心賛成

臨時議會召集に

御統裁

谷口軍令

御差遣 遣 軍令部長

前年同期上數據 前年同期比較減 前年同期比較減 前年同期比較減 一 上 較減 一

實行運動に着手か

方面委員の

規程發表

四五日中に

大連に於ける社會、大連に於ける。

一一一後 五六八七十 六九八 一九八

著し~増加

飛電のでうに莫大な別途 をかないし、直接歌歌に付けれないか 、電域の電声は解元級を をかないし、直接民歌を をかないし、直接民歌を をあるものが少い

変 歴 産光公使で

重視すべき鐵道政策

上機嫌の蔣氏

で 理公使外ペルギー、トルコ公使及 び前ペルギー 首様バンデルベルト 大概堂における式を終るや卵型でマインマンの温を響け関氏政府

學と

0)

しても監管のみを目的さした代事やり考へてゐたやうな運動会ではどうなれてるるやうな運動会ではどう

やり考へてるたやうか

Wie geht's (Ihnen)? Guten Tag, Herr N. wie

Wie befinden Sie sich heute

Ja, Gott sei Dank!

Ich habe Kopfschmerzen

Was fehlt es Ihnen?

scnmschmerzen).

Wie geht's mit Ihrer

Danke, schon besser.

ernstlich krank.

Nein, ich bin gesund.

Ich bin einwenig erkältet.

Sind Sie krank?

Gute Besserung Aufwieder

geht's Ihnen!

Morgen?

職してやつてるる學校は齢りないせんれ

安否の問ひ方、答へ方

獨逸語講座 11 Frage nach dem Befinden und Antwort.

Morgen:
Danke, sehr gut. (famos!) 有り難う、大いに良いです
Geht's Ihnen heute besser! 今日は加減は良いですか、え、

(Bauchschmerzen, Dar- 頭痛が (腹痛、腸痛) します

Familie? 御家族御健康ですか

Erkältung? お風邪は如何ですか

Was ist denn los mit Ihnen? 君一體どうしたかね

Sie sind doch nicht krank? まさか病氣ちやあるがね

Ich weiss es selbst nicht; 僕自身に分らん、何うも具合 ich glaube ich werde が變なんだよ、本當に病氣に

一從來運動會は監賞の標酬に基

2

の實際

につきましては學者によりまして を動きがける力(APPEAL) と情の働きかける力(APPEAL) と情の働きかける力(APPEAL) しております―の範疇を準想し しております―の範疇を準想し

扁頭C鶯園等の)受賞 ショウカード、カッショウカード、カッ

るのであります、耐薬臓器の課盤

第一類には次のやうな種類があり 第一類には次のやうな種類があります。 一、正領運行人を目標さするもの 一、本等を目標さするもの 一、本等を目標さするもの 一、本等を目標さするもの 一、本等を目標さするもの 一、本等を目標さするもの 一、本等を目標さするもの

船、風船、花火等 **气** 廣告塔、立着

サンドウイツチ

お時御家庭の観分は「だしだ」もらってお購めになるのですか

が説を観察してあるさい と 一連動會の教育的意義などんな と 一きあ、さう聞かれるさでなる とう聞かれるさでなる

た生だに訊いて見たのですが、ご 意義づけるかについて過日も他の ですが、近の運動含を如何に

學校の大きな行事である以上明確さも之が敬敬の一つの仕事であり

ー教育上の仕事は大ていばつき しな意義を摑まなければならないこ

今日は如何ですか……君!

何處がお悪いですか

でもなりさうだよ

少し風邪を引いちやつた

君は病氣かね

いや、健康だよ

お祭り類分のものさ

決定する要

運動會の

神明高女を訪ねて

?

村井校長の意見を聞く

珈琲の味を

カクテルさ同じやうな

長の他二種のコーヒー ッ、ガテマラ、 中に上に吹き上げるためコーヒ

が最も味のいとのはポイリング・ ひるのさ、今一つはパーコレータ ひるのさ、今一つはパーコレータ ひるのさ、今一つはパーコレータ ひるのさ、今一つはパーコレータ ら影響を述いで出すのさ、ポイリスの数にコーヒーを入れ数の日か イフオンを使用する方法ともありま を鑑かの時間だけ火にかけますサ 長く煮出すさメンニンが出ますか ての味の差異は中々デー

天井のぞ 0 髓

踊る

于 整教性

がいつた。 坊ちやん、どうして泣いてゐ

太郎が路傍で泣き真似をして

二十九

128 年末

定價 型00五人 1000

心

○牛乳やコナミルクでお見機 をお育ての時この滋養糖を 入れて與へられよる優なく 真や胃腸病にかよる優なく

◇鹿店食料品店にて販売

か

5

さである。マルセー 関は、アレハ有色人種の野蝦属だが「夜は危くて船へ」つたけかナ。

汽車に乗る時「こと

を に美しいさころ、確の属への入口 でゝもあるかの妲く考へてある日 でゝもあるかの妲く考へてある日

かそして汽車が出る

る学的旅行する婦人は外数を一つ の鑑に置いた、氣候の悪化に膨す の鑑に置いた、氣候の悪化に膨す の鑑に置いた、氣候の悪化に膨す

等に乗れよ、三等ナ つたら「一人や二

乳兒榮養料

ー牛乳榮養の必需品→

〇大印滋経糖は牛乳の成分を 補充して母乳と同じ美軽復 にするものです

明高女の運動會

一十月

十年五和昭

V)

豊か

0

單用しない

7

ヒー

0

出しかた

コ

t

0

L

0

話をきく

Ŧ



世坊ちゃんのお母さんは恋いん てゐるんだよ、お金は十逢だよ なって金を稼じ、歸つて云ふさ 途中で金を稼じ、歸つて云ふさ

横小 野木

10 共同

平 平 豪 豪 王 工

大連市紀伊町建築協會三階

き、愛稈く三吉な

老人は十銭だまを三吉の手に上げてれ」

さうか、ほらこれを勝ちやん

られるさ思ひます

て秋のシーズンに各種の運動が盛ー目的は鑑賞だけにないことは 線機の濃厚であるここは十分認め

ても理察、趣繁、戦 標準はいよく が痛えるばかり不 が痛えるばかり不

日には電散でパテー



しい情景の一つい



れまでの運動會が降 風にもなへられます

商品、寒暖計、

を見やうさはしないさ さする傾向があるやう さする傾向があるやう 見やうさはしないさ

に観るアップレシエー

職の標準に基いてすべ では本年は戦か緩楽 では本年は戦か緩楽

の目飾から見てもそれは最もふっているか、新十字解院に脚腔するか、新十字解院に脚腔する に留意するここの必要であるここの必要であるここの必要では、特に満済の中を対に思はれる、特に満済のやさらに思はれる、特に満済のや

文化を読る大連だ、公設健康相

も保護者も混然場合し の一日を存業系分に選 施設さして始めて意義を見出す するが、観聴様職所は永久能の 関連様認所が趣味に続けられたり 年に一回位題び出 したやうに催さ か健康週間さか言

こさが出来る

出来ることは教師が一々で添せず

てを質素にやるこさにしました



煉; 製

共同建築事務所 ●犬印と和光燈製に御留意 地域 井 議 介置 本 孝 治 大阪東區南久太郎町東京市神田鍜治町九 光 堂 毛糸、 マルセル石輪同質の優良品にして使用至って、輕便効果極めて絕大なり 缺く 毛織物、絹物の洗濯に

For All Fine Laundering

大理石 の御用は 南滿大理石工場

電話 ニニニニハ

番



連鎖商店街に 足を願へるものと信じて居ります 品質も價格も お客様に理想的な靴が出來ました リンジョードンドースス 靴製造部新設

育見生だと祝じます。 がこざいますが、謎に昭和時代に相應しい がこざいますが、謎に昭和時代に相應しい 一、無食後や、あまい物を召上った時には、たい食事の際には、よく味む事。 かを撃く事。 かに殺も良い ライオン調燈で 節を撃く事。

他所ごは

事清が違く

あすは醫大デー

展覽會や講演會開催

- 作品に値下 - 作品に値下

一般でするから、 の数ケ月研究中であった新会會型 とでである。 を特徴さするな食型理影響である。 とでは、 とないである。 といいでは、 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型でである。 といいであった新会会型である。 といいであった新会会型である。 といいであった新会会型である。 といいであった新会会型である。 といいであった新会会型である。 といいであった。 といいである。 といいでは、 と

愈々優勝戰 議議記されて 係は無順受波所に昇格、同所長大 には無順受波所に昇格、同所長大

模範青調生

市内科日通五殿石嶼平が配人原籍市内科日通五殿石嶼平が配に出場と枕木の間減入れに城子が配に出場と枕木の間減入れに

発風風山に遠足する 発風風山に遠足する

▲ 網集醫大學長 九日朝歸奉 長崎縣立農業學校生六十八名九 日朝來奉 中島寬雄氏(前盛京時報社長) 九日夜安東より來奉

時代の最先端を行く文華の花

酌

婦花代全廢

御酒席に限り花代申受す

超弩級のサービス

▲立川率天署警視 八日午後一時四十分發で旅順へ

哈

濱

省城稅捐局長

獣送辺宴會の出張料理は如何様にも御相談致しまず個婚禮其他の出張料理は如何様にも御相談致しまず

牛

ラ

食

料亭

語四三〇葉

游 原 士 华 B

K

東郷へもことが短明し郷大器も 東郷へもことが短明し郷大器も 一杯喰はされたさいふ際で目下別 のではなることが短明し郷天器も では、まれたさいふ際で目下別 のでは、まれたさいふ際で目下別 のでは、まれたさいふ際で目下別 のでは、まれたさいふ際で目下別 のでは、まれたさいる。

名餘、作品

▲高山安東醫察署長 九日朝過奉 ▲国四洮鐵路局長 八日夜來率 ▲國山鄉家屯镇事 八日午後來率 旅順へ、 大日夜來率

振替大連九〇六番電話国三四〇番電話国三四〇番

月賦販賣の御相談に應じます

田村商會旅應支店

完修総に入職することになってる 生育は現役志願をなら本年十二月 生育は現役志願をなら本年十二月

をなる では、例(毎)八十回が(新)六十回されり

「版然二十回が(新)六十回されり

「版数二十回が(新)六十回され

「成劇(巻)八十回が(新)六十回され

以上をさるもの従來の四十

た孫の行方 後妻が連出し

家出したので八方に捜査せる。 五郎で一昨年後雲が孫を連れてれば融井縣足羽郡下文雅村神田 明であった。 ろ風のたより

職べの網製日本人の子供さは調か 中津経に世話して取撰へられたが取 中津経に世話した占部義彩少年は

愈々明日に迫る 金州陸上競技會

一時より本グラウンドで行はれた十一點四で經理大勝閉戦五時代が十十年後

撫順受渡所

主任事務引繼

び及 三十八



率天住吉町一〇 本 田 田



東京島 夢永二・七・七 東京島 夢永二・七・七



















·10·10

事水二・一一・九番水二・一一・九番水二・一一・九番後や 90

織山のぶ

をして一六五八四金留を支出した 東線から哈爾濱聯官學校の補助金

関支那双十節のため休養した

100 吉

税捐局長の

林

有管内税指局長は左の如 に対象が表表

會 企 企 音 音 田 商

富國徽 兵保險 相互會社三井物 産大連支店保險部 旅順代理店三井物 産大連支店保險部 旅順代理店日本ベイント製造株式會社版で

安くて輕くて丈夫な代表車

名古屋鈴木の

京九石の ギセイ號自轉車 京九石の ギセイ號自轉車

み

井小 獨東京 京生 そば京生 そば京生 そば「三人一番」

洋服附屬品非四類一式 三服 =

0

n

お子様方へお勧めします。職場者、病後の方、可愛い

旅順滿電待合所前

山羊の乳 本道具用品 幸 · 商

五時、一方本グラウン

郷野の財政

▼展店青葉街七ノ四小 嘉永二・一・七

連松

十七百七千八第

Bom 困苦は凡ゆる姿となって 吾々の上に現れた

画了

の歩み

設される前

出生年の異なのことで は突然要熱しピール鞭 にくるまつて病感した 當時本據を据ゑた邦人の 言語に盡せぬ悲壯な決心

高橋貞二氏談 (卅三) 大に行けば十五日、内地に行けば十五日、内地に行けば十五日、内地に行けば十五日、内地に行けば一个月配りを製して居た郷な際で 不足は話になると場合の不足は話になると、他の選挙機関が全く勝

州七年早く い語は常時酸率の保証 されたのは戦後の事で されたのは戦後の事で されたのは戦後の事で

要東工場が出来たのは世八年一 東である大沙沙子に同大倉監修所 の第二工場が完成し選材を開始し たるが安東工場の第六である 軍用製材を ▲寧安縣县城軍帯氏は、のほご公野を帯がて來吉中のこころ六日 故總領事追悼會

進物用祝菓子、赤飯祝餅 桃太郎特製のカステーラ饅頭

は日下内地へ勝吸障器中であるがは日下内地へ勝吸障器中であるができれば似事前警察要駆称を徐 -----店商の等吾 外の服洋紗羅

本月中、標準ボール特價提供 番類製品白クレーブ庭球靴 品 崩 が ー ル 品 揃

町栗青市順旅

店商野吉

番六八一話電

動

村村木 町餅べ川ちいこ 屋屋 _茶子 ☆部舖

諸漆室西灣 灣本及裝飾品 灣 水貨板品具

£ 3

やまざ軒へ

で 話 一 三 へ 番 一 三 へ 番

大

・1二日は郷天の渡り、石浦洲唯一 の清州登略大學の紫學記念日に離 十二一日午前十時から

各軍のメムメー

過良好で自宅で執務してゐるが、東鐵管理局長ルドウイ氏は其後極 盲腸炎のため病氣療養中であった 古林選手出發

ホ

電話三六七

N

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、米麥、雞酢、罐品、瓶詰、米麥、雞

順

番三〇一話題

旅

店服臭やすびる

の主 服織仙 一然崭 く抜か地頭・

新機軸 柄 学

捕はる 不良鮮人少年

墓標は威心せぬ

自然な

歌覧氏の命令を受けて今呼樂處砂 歌覧氏の命令を受けて今呼樂處砂 歌覧氏の命令を受けて今呼樂處砂 は歌樂山氏を帯低したさ 式 宮田令の現代に は歌樂山氏を帯低したさ

5

づ

3

の照焼

カフエー

3

電話四七八番

御ナ

立! 寄ド

FE 2 II

4.

前八時來哈し北滿 久米、大佛兩氏の印象 ナー大佛氏私は新聞河水沼挺 身隊が襲撃した際戦死した村田 身際が襲撃した際戦死した村田 の場の碑をロシャ人が枕木をも つて作つたさ聞かされてゐるので を手間途は池家屯神社に立寄 つですから感激のものですよ。 私は花崗石の碑をみるごさに歴 がしたものださ思ひまずネ

秋 ブの 非メ 共1の

就任した 務打合せのため赴連 ランドホテルにて執務 濱江雜爼

東茶部は……甘黨の天國 ステーラ の慢自味 豆いあああ田御 ラム子 6 6 6 B 調製

2

引

曹集町の

一〇本二十回を賣出

電話六七五番 旅順市敦賀町五二

題具 一点店

発売街庭球試合 九月下旬開催の豫定

壽し

一個人前

金二十五錢

御一人前 司 食

電話六七二番の桃太郎へ個用命の程を 色々取揃へて居ります多少に不拘 うのか

教の今日他店で倒比例の を選の速か を選の速か - 調理人技量

た。それから第一次西賦寺内閣、 た。それから第一次西賦寺内閣、 た。それから第一次西賦寺内閣、

十一ケ後要素がその職者なものだり、大一の際の格様としての仕事は、大

二十一ケ條の内容さか、その交

治に野する、英國織の智へが微を が機を構に振ったのも、大瀧事性 が概を構に振ったのも、大瀧事性

作職、後の内閣に即く他れたは 第三次後内閣を外根になったが、 第二次後内閣を外根になったが、

外交官物語

(%)

在東京

記

耆

TATE

分通りの成績

菊花

に百二十本の得意先を獲得した林の點用刻きを以て觀起林臧一郎氏の點用刻きを以て觀起林臧一郎氏は客月内地へ起き一蹴百二十個を接近た經経織の山羊十一頭を購入

七 越智葉子店方二神

露天市

場

廿日頃開市

▲警察官練習所 練習生田子仁郎 (二九)は七日赤痢さ診斷さる (二九)は七日赤痢さ診斷さる 熊次郎九日同上 能とこと

安

東

前一時五十八分營口縣を強りの東京で総費をなる同八時十七分同職發同十時をなる同八時十七分同職發同十時をなる同八時十七分同職發同十時をなる「同八時十七分同職發同十時に登山山頭に続て實金を強り

不不死老

にもさまれず、始めの程は脱憾が 人の門に立つて物を分ふて、主人 で食をかふて歩く様になつた。 一方足の対態はが概の家に成り 一方足の対態はが概の家に成り

貸家 水便付連鎖

さ共に公主領に題送した

の影加を希望して居るが酷日は午

錢滿鐵社則

順

近く後樂園で菊花展

事が出来るに登つたが職入し来れ 事が出来るに登つたが職入し来れ

度巡視を行ふ度巡視を行ふに亘り初来内山民政署長は佐藤地方主任を

職では一国七十銭世衆職に各自機能の東定で総費 一国七十銭世衆職は各自機能の東定で総費 一国七十銭世衆職は各自機能の 一国七十銭世衆職は各自機能の 本部でもさころであるさ 正念寺の去し、 の 本部でもさころであるさ

後位で昨年に比し十

秋季素謠大會 邓原店松

質量へもつていった着物は十四

此の二人も又不幸なこまには暴風がいいているころとなる策にやったさころ

は持つて蹴ることも出來ないので

兄の陰謀(こ

枝次朗書

電でごうするここも出来す、お松間に一致も愛されないのみか、電

、大壁をあげて哭き

盛りであるが本い 武房店名物の大

と十銭位の安値だ が単は過ぎもなく却 が単は過ぎもなく却 がある、 のでは では のでは がでする。 では のでは では のでする。 では のでする。 では のでする。 では のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のでする。 のです。 のです。 のでで。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 ので

大根の出盛り

筑紫館に於て秋季

一日午前九時より一日午前九時より

する事さなつた

なこさはなきらなかった。あなただって野際ではなまりになったこさるあるじやありませんか、 です。大吃那の味噌はあなたさ二つにおわけになるべき管で、勝來っにおわけになるべき管で、勝來っにおわけになる時に、そのうちか

食同様な変でさもかくこまで離れ

薬はヒシカワ薬局

恵話七八九三番へ

鈴木丈太郎 電話四六九二番

に、親の嫁妻氏は

しまった。わしはこの様に

金

なる地方なれば膨緩者、概後の人 臓である

能順醫院患者食事改善さ養養食調 位人月曜日)午後二時同醫院食堂に 於て各關係者を招じ試食會を開催 する事さなつた

安東魚菜市場

千歳俱樂部月並将棋會は十一日正午から同俱樂部に於て開催するさ

あらう、殊に後樂園本年の索花新あらう、殊に後樂園本年の東花は多數に上五百年ありてこのほか他から出記する自園の瀬花は多數に於ても 九月中における旅順警察警司法 解財援びに除る事性及び総撃滅る

張氏海

異に創立された旅順美術協會は來 を豐樓に招じ一夕美術に関する懸 を豊樓に招じ一夕美術に関する懸 を豊樓に招じ一夕美術に関する懸 で見下多数の會員連は出

安東熊菜一覧市場では同市の登版 ・ 大田 から質値する事となった、日 ・ 大田 がは銀月十七日に決定し常日は個 ・ おいっています。 ・ おいっています。 ・ おいっとであるさ、他此の機 ・ はいった。 ・ はい。 ・

你しやいますよ」

「ああそうか、お前塞二人はぐる

院の対職も之れには一記もない。でせう」

満日案内

不用 品親切本位質受 下 場所獨占地帶收入確實更 場所獨占地帶收入確實更 場所獨占地帶收入確實更

参精 朝鲜總督府官盟 特田順天堂 電話三二〇九番

印刷と鳳眞

野陽 病大連二葉町六〇 ・ 電話四六九二番

沙河口市場前裏通り小路 城戸電九九九五番

然し見さんがきつさひごく小霞を「ほんさにいい事をなさいました

こさはしながない。それに思いこ

なあ、よろしいそれならおれにも

000000

大器・大型の場がである。 ・ 大器・大型の場がである。 ・ 大器・大型の場がである。 ・ 大きの場がではより大車が知みを ・ 大きの場がではより大車が知みを ・ 大きの場がではより大車が知みを ・ 大きの場がではり大車が知みを ・ 大きの場がではり大車が知みを ・ 大きの場がではり大車が知みを ・ 大きの場ができる。 ・ 大きのは、 ・ 大きのな、 ・ 大きのは、 ・ 大きのは、 ・ 大きのは、 ・ 大きのは、 ・ 大きのは、 ・ 大きのは、 ・ 大きのは、

九月中犯罪 窃盗が第

馬賊團

0)

副頭目

高地附近に然て伊東校長統裁、阿 久刀川教宣指揮の下に全校總出動 久刀川教宣指揮の下に全校總出動 で野外蔵智を行ふ事さなつた、曖

安全業者。 一般日午後一時より三時遊離殿公會 一般日午後一時より三時遊離殿公會 でするここ、なつた

交通事

故

防止

デ

既報の妃く十日を

街

安中野外演習

開

原

鞍

Щ

など、誰しながら、金堂縣の窓流はど、誰しながら、金堂縣の窓流

愛にまがつてきり、 第の総解しき

「分家するなら別に故郷へ聞って

唐告部電話は 四四九一番です

白帆

此印に限る

中書 邦文タイプライター 東京 邦文タイプライター

金三拾銭増

天帆。高級純生漉む使紙は

中書 邦文タイプライター自社 地緊通日本タイプライター印書 聴需 電話八四七一番

拓茂洋行 電話五四三九番

實印の御用命は

七功色

ばぬ、こゝでい からするにも及

外交 員マスタ煙(販賣員

歴紙 関中に家庭向慮用の生渡 新電 話二三十関われて架設で 教育元 拓茂洋行紙店 教育元 拓茂洋行紙店

二手兩しかない

故郷の家は七百

教授

內弟子

二名

るからそれかお

三一七一の二三二七八歳以上の日本八歳以上の日本

男子

脱談夫婦はお

そのつもりがある」

驚く

~

き犯罪の數々

四平街で捕はる

職職がは午前八時三十分で東軍陣地域がはイン場東北高地ではつてるる職権が対する響に主会校認識の野外流電は今回が始めてく

佛教琵琶演奏

にて一般の像めに整書の厳奏越に 大時より小學校において別童の像 大時より小學校において別童の像 が重點整書を厳奏も又同夜六時 めに童話整書を厳奏も又同夜六時 が生まり同識堂において別童の像 を変がしまいて別童の像 では、地方事務所後援

出席者歡迎會 四部水產大會

1: 金を得て放還しまた八月二十九 日午前五時頃前記の欒外五名さ 日午前五時頃前記の欒外五名さ 一部同僚は黒龍江省方面へ逃走 中であるこさを白狀に及んだの 中であるこさを白訳に及んだの 中であるこさを白訳に及んだの

優良兒

の表彰式

殊の発音樂を鑑飾したものである。
たち上講演或は重話を項に交へ特にる上講演或は重話を項に交へ特になる特別を表現の発音を研究映良し

では整ます二日午

村上氏講演會

電話四七一三〇大連市伊勢町角 でも御用命下さい ジャバン・ツーリスト・ビュロージャバン・ツーリスト・ビュロー

許されない。 三の人に他には

女給 入用

古本高價買受

河島・シン店 電六六八四 ミン ン 海等一切は 常盤橋

今から出ていつ 前の方で使へ

昨日滿鐵樓上で擧行

操に覧施された野婦・ 後一時から滿鑼樓上に於て盛大な 変味式を繋付した

より滿銀俱樂部に燃て籌巡會を鑑後一時より小學校に燃て同一時代後一時より小學校に燃て同一時代後一時代的一時代

膓チブス 益々蔓延 三十名に達す

西本観寺職堂磯成然の際長科館や の客解があった母素を五日鑑児敷 施したが公主家へハイキャンプを實 したが公主家へハイキャンプを實 をしたが公主家へハイキャンプを實 のを解があった母素を五日鑑児敷 のというな主義とリの解途車中で

▲前田開原警察署長は旅順に於て開催の全滿警察署長官議に列席の為八日第十四列車にて出發 赴旅 本職に於て開催の全滿警察署對 法成道へ會に出場選手柔道部木 足、宮田、坂下、劍道部田代、 連綱川、藤丸の諸氏は九日第十 二列車にて出發赴旅

國慶記念祝賀 がこれに對し健児際では感謝の意無名氏から金一封の答解があった

大和尚山登山

長分遺跡の定り微野の定り微野の定りである。

會員を募る

中村醫

長歸省

丸

房

店

宮關東軍憲

秋の干山炭勝を企て市中有志多数 秋の千山登り 團員を募集

生するこさ、なった、日時は來る 生するこさ、なった、日時は來る

の支那に野する態度もまた一覧して、外の大学に野する態度を表すって、外の大学を表さして、外の大学を表さして、外の大学を表さして、外の大学を表さして、外の大学を表する。加藤の大学を表する。加藤の大学を表する。 は滅よく總部職した。進速の明か き彼はよく人に語った。政友會が 一 では、職立内閣の首相さして、加藤 な人だった。

は、ストーアの瞬で洋服の脱をある。概 には、ストーアの瞬で洋服の脱をある。概 などに出ても、参覧會などで は、ストーアの瞬で洋服の脱をある。概 ながれがら、ペッペラミッパも吐 ながれがら、ペッペラミッパも吐 ながれがら、ペッペラミッパも吐 ながれた。ないなどに出ても、参覧會などで は、ストーアの瞬で洋服の脱をある。概 ながれた。 「あの戦の加藤之原は好い黙騰だった。恐らく議論をして、この二 のただらう。加藤の旗向から匿と なかつた、が原になるさ、巧に顧 なかつた、が原になるさ、巧に顧 なかつた、が原になるさ、巧に顧 おに報告しない、さいつでの職中になかった。 外交での職中になかった。外交での職民には、当

外交交書を記

(日曜土)

洲田板

H

大會記錄

可語言 おいて開催さる西部水蔵大倉は二日目にる十四日は旅順昭和園にて民政器・水蔵舎・市役所にで民政器・水蔵舎・市役所にで民政器・水蔵舎・市役所にでは、一般の変を大いに戦烈すべく目下その後襲舞踊等を得ふ歌だて一行を昭和園にては、大王は、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和園にでは、大田和田田の殿日大連旅順にでは、大田和田の殿日大連旅順にでは、大田田の殿日大連旅順にでは、大田田の殿日大連旅順にでは、大田田の殿日大連旅順にでは、大田田の殿日大連旅順に、大田田の殿日大連旅順に、大田田の殿日大連旅順である。

山羊乳の供給 船い間の

陽次十五四十五人 金々を受過の一茂で総域の機織もない。 と称高好の生徒主、それに数島祭の海線器のの海線器とである、九日現在の患者は出名のない。 の海線器とである、九日現在の患者は出名の海線器とである。 の海線器とではである。 の海線器とでは、それに数島祭の表に満れて昨年の今日に比して 見るさ非常な増加を見てゐる。 別人名、腺チアス出名、水ラチア 東八名、腺チアス出名、ボラチア

等使李樹林氏が司會者さなり十日長衛に於ける國際記念式は吉長鐵 營

和能山の獣際を探るべく會覧を夢玉房店教化職闘主催の下に秋の大

開催するさ 府に歸省するさ九日 中有志を訪問して挨 等察署、地方事 事の都合により辭

大時登列車にて 大は九日關係を 氏は九日關係を 大は東海にて て多數の見送りな受

學問古事

信りにいった同縣の知事はそんで、あづけた金はさられる、邀逐をと答えってしまった。 四川の前府感都は密地の人と來で、和尚から館で、あづけた金はさられる、邀逐で不信息から、解かの便宜も得られる。

を実 所 島 ト 電話四六九二番 電話三〇四九番

習字

条午後四時二十五分出 C工學博士) 十日午 大会子列車にて來報製 十日午 「まあ」で待つて下さい。 大吃那

氏は九日關係各方館市中有志を歴れて食工製物に整鞭する中産際司を記載している。

で和條約が檔密院に踏調された時 で和條約が檔密院に踏調された時 になってつきつけたのも、この頃だ。加 十年苦節をなめた。

しまいには鍵の棒を持ち出して で、 のてかゝつたので、 は歌がさめるさ、 皮臓がさめるさ、 皮臓にさへ打っ で、 見悪れ まつてゐた。

出張した 出張した 出張した 出張した 山の緑葉を探勝 者は質業會 富永部 憲兵隊 勝するさ歴覚の希望 長出張 長檢閱

日するさ、紀の

婦人同 情會 電二一八五 六 附添 磷並派遣家 春日町

貸

金庫間宮式手提金庫山、支、山形祥行電三〇一五・八六八八十着 古道具高側買入 日降町 たじまや電六六〇一番 マキ町 新古暦 電七四三五イワキ町 新古暦 電七四三五

牛乳 パタークリーム

滿洲牧場 電話六一三四番

むこさになった

邦文・

タイピスト短期養成 小林又七支店

就な はこきになり

け現金を出すさ ようやく十開だ

「実れました、三百廿七兩」 「現れました、三百廿七兩」 成分はどうかな」 をく金がことといって見した金よりは多い様だが、戯の こてもなく、ごうしようばかはどうかな」 全く金がことと で は しらさす、ひそカー しらさす、ひそカー とが は で が、 先立つ金 いったが、 先立つ金 の概は帯にあづけたまゝ、難にも を賣り搬い、交を賣り搬い、交を賣り搬い、交

キ乳 パタークリーム 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番

全く途がにくれてしまった。 ようにもなく を望む 本床書院付き動人のお 電八五〇

宿料 食事夜具共月三十圓の割 大連市磐城町五八 南海堂眉山 大連市磐城町五八 南海堂眉山 門札が瀬戸地内が地内が

マホーピンさ水商 復速町 地内 電八六七五番 一三河町 池内 電八六七五番 でらずし かぐらずし 速成教授 濟生醫院 皮膚 病縣 森

大連ニュールの高を出る。大連ニュールの高を出る。 東京世學版院・ 東京世學版院・ 東京世學版院・ 東京世學版院・ 東京世學版院・ 新洲特約斯賈元 大連市西公園町百五十三番地 工工橋保健治療院 電話三四四四番 電話三四四四番

貸衣 裳

ハム ツーセージ

天津 ポーズ 天祭堂 信濃町市場前 電五二九三番 支那 語教授會話古今文尺國時 當方北京人 電二一九六五番 、鍼灸、熱氣、太陽紫一般マツサージ

淋病。墨丸。陽蜀•煙疾。〇〇不能 解人源內膜。喇叭聲。卵巢灰。閘。 育·陽。河畔經濟。剛氣。 健應は一國家興隆の基本なり 禁市演速町五丁目二百一番 大連市演速町五丁目二百一番 大門大連一番 大門大連一番 大門大連一番 大門大連一番 大門大連一番 大門大連一番 大門大連一番

アツミ醫院 超 電二二六六五番

内科性病

第四 語教授後六時--八時 尺八 西公園町一五三 久保 生後五日専高く上品差上がたも御希望の方は、世後五日専高く上品差上 祭 3 京朝

名刺 スグ出來ます 大山通(日本橋際) 吉 野 號 大連寫眞館畫在撮影男女 大連寫眞館畫在撮影男女

世間 修繕 大チク 電話二二〇六六番 大手ク 電話二二〇六六番

蕃音器

通勤家政婦 (深事一綱)一日一圓 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一位 第一位 第二十八六六 第二十八六六 第二十八六六 第二十八六六

ションの食パン 一所金十二級 配達迅流七番) 大山瀬七九 ラ値

ミドリ倶楽部

拾五週年記念十月十日

婦人 病大連二乗町六〇

淋毒 性墨丸

家傳 お灸 郷ハリ灸専門療院

モミ 腺治御望みの方は

電話六六八八番へ

大連劇場隣根本樂局電七八六二 大連劇場隣根本樂局電七八六二 大連劇場隣根本樂局電七八六二 電話八二〇三番 姙

クサ 及胎毒の特効薬有

洲

式

聖社

帶洲總代理店

關東州總代理店

大

天

司 行

滿日社主催媛房展覽會

滿洲總代理店

八三九三季行

大連代理店 紫蝴

車市山

場にて他品で御比較御申込あれ

生産の合理化に依る壓倒的廉價

連

嶄新な・意匠高青な仕 1.●日本室敷には好適

14×11 100V-500W 價格-12回半 三ケ月々賦 損料質(一冬)4•00

昭

和 五.

年

最

新 型

發賣元

羽

特殊の装置ある為め片煮片焦の憂ひは絶對になし

滿洲總代理店 日 商 家

電話圏五〇六二・八四五八番・號



ーハーハ諸電

滿洲總代理店

會合 配名

原

田

組

造

元

大阪

山

本

最

商 店

焚き心地良く經濟な最新の理想的優秀品

ニッ

前潭運町角 左 衞 門 商 店

代

理

湯淺七左衞門商店出張所 商 行

一名

致實

信

用

昭

和五年

新型

絕對無煙煖爐界の王 内容充質々用本位

ビクタ

頂い品は結局 満日祉主権展覧會場に於て御申込あれ

局

大

德

11

アルバンストープ

本



產 滿洲總發賣元 葉 洋 行

Щ

の結晶……ダイハンストーブ 断然最大の賣行は過去ニケ年間不撓不屈研究

世界に誇る

前日温速町角 電話六一三六番

市內販賣店

電話九三一七番

絶對腐らぬ石綿製の 8 3 チカ

と云ひ、他品に勝る確信を以てお奬め致します。値段と云ひ、内容煤煙防止の模範、合理的大量生産

定

九三〇年式

耐久年限三十年以上了

日·英·米·佛·獨·伊·露·支專賣特許 フクロク

滿鐵理學研究所

優秀第一の

讃詞を受く

衛生試驗所

大連 市 美卵 劈 町 風 童話三〇五五章

滿洲總代理店

許村上式スト な高熱媛爐

飛ぶ様な賣行は何を語る?| 滿洲總發賣元 大連市惠比須町五八 上 (用事欢庭家)

満洲ストーブ界の権威 第一號型キングストーブ出現

御家庭の春は先づセンターより

滿洲總代理店

大連

久

洋

支店

李天若松町三二 電話表二三二番

さになりました、どうか充分御覧の上御試用の程心御観申ます、今年は更に研究を進めて別に一號型キングストープを製出してか穀資致しました處非常な人氣ご好評とを博するま共に意外

海二尺一寸 幅九寸五分 長一尺五寸 編先 鐵製 內部保温装置

西廣場 製造發賣元 坂 坂本商會出張阪資所 電話八三九九番

立神式マスター煙突出現圏家の經濟と家庭の經濟 專資特許第六五六八號

三大特長 石炭の使用量少額にて足る。完全燃焼に 大連市武蔵町七四 電話四九七五番

『東京十日愛電道』 本宮崎の御殿生に祝がれる宮中御内宴は 神郷書殿宮標も御出ましになり御館しになった、肚下からは 神郷書殿宮標も御出ましになり御館しになった、肚下からは 神郷書殿宮標も御出ましになり御館しになった、肚下からは

上より吹き捲く烈風

庇古たれた

きのふの物凄い風浪

定期船の檢疫も支障

萬噸の軍艦も

大きな自憲を立たせてゐるがお一等も常璧に着準の上檢疫せざるなは準既一圓を飛狂ひ院変堪内ましせで、定期艦はるびん丸、大連丸・日撃概より吹きつのつた北西の一陸で入窓艦般の檢疫も思ふにまか

孝宮樣御誕生

宮中の御内宴

御父御母兩陛下初め

照宮様にもお出まし



きのム烈風中

四ケ所で火事

施術法であるに

トイツは常に

事件迷宮入りか

棧橋、山火事等々

寒夜に宿 無料宿泊所へ へ雲集 d)

社會館や智光院は押すな 内地と奥地から

生れで揺ぶして液焼に出て金州港 まれで揺ぶして液焼に出て金州港 味

の解院が鍛み出来、



外科的治療と 鹽無き食養法

平山博士の歸朝談 三百五十里ロチエスターさいふ小 教容する解除があり全米は郷臓者を から遠くは歌淵よりの患者が入

シカゴ市から、が行はれ後つて技術も著ると のものあり何處の解院でも多数事 万至五十名あり各裏門の臀師が 開腹施術だけでも三十名

奉天で試 それから総核療法に関筋外一解院監局にても手のつけやうなく天で試 みたいき考べて 々戯帳あるのみにて意識を燃なく

京都政総會の小順総士一径二十六 有は変る廿五日大連に楽征、全端 相単さ観道版を読みたうへ二十九 日趣観に選征、起弦繁道場に続て 全編単さ観道版を読みたうへ二十九 來る廿五日大連で一戰

开政吉、野村寅次、奥村

れて怪我 か ・楽山町十四番地様におい ・楽山町十四番地様におい 東で楽山町十四番地様におい 無存職十九番地居住の

川見の寒を開

朝鮮師團對抗演習を 御觀戰の梨本、 朝香兩殿下

軍浦場の野外統監部にて謹寫=

統監部にも成り御観戦あそばされ午後四時三十分水威登にて御陸城遊ばされた【寫真は御左から軍浦楊武部にお成り御観戦あそばされ午後四時三十分水威登にて御陸城遊ばされた【寫真は御左から軍浦楊 る悲喜劇を選下るなぞいた 歩してぬる、歐洲では何さいつて もドイツが進歩し歐洲大阪後の苦 がち病院にはは堂々たるものを新 がち病院にはは堂々たるものを新 がち病院にはは堂々たるものを新 成功する のであるから今後我等も患者の能験するやう社會 修用態出せればならね、施講警型 がに膨とたればならね、施講警型 貨物列車の

食養法できた 祭師せしめてゐる、これが死人被 者にか援取られた事性あり、近來、 者にか援取られた事性あり、近來、 者にか援取られた事性あり、近來、 を受診しき極事性として社會の耳目を

番地震調山方の爆災不完全からそ 那人が爛草の吸戴を滑さずに擦たを振いけ直に滑し止む、撮票小洋四十 襲に山火事が起った、十瞬齢を煙かけ直に潜し止む、撮票小洋四十 襲に山火事が起った、十瞬齢を煙が成し上めたが原 型の無対した ・ 対域ボセチョンに ・ がボボセチョンに ・ が、 ・ であった ・ かり同た時間が をえた ・ であった ・ であっ イタリーから五十名の整節機響が を顧用して効果あり、要に八月末 ではにはいかがあり、要に八月末 その方法を習ふたあに参観した 東合と ないでは、 ないでは、

外科的に は効果あること

・レアレア数要が試験解に實施し が知つた、この施術方法を養見し が知つた、この施術方法を養見し ウルアルフ教授が試験的に質施

で熟度を明かにする」された。同総は午後二、大学に静港して深事略

数の配信が「安しさうした人道の数の配信が「安しさうした人道の にも大婆が観泉師に娘蜜に驚つて、地氏の夫人も赤磬師であるが人の 仕事の一部を慌瞥 十四時間

佐世保の奇病

職あるのみにて意識全然なく 脚あるのみにて意識全然なく只時 脚である要離の模様なく只時 東京院では 上は 大吉岡戦一は去る六日午後 ではまる 大日のででは 大日のででは 大日のででは 大日のででする 大日のでする 大日のでも 大日ので 大日のでも 大日のでも 大日のでする 大日のでも 大日のでも 大日ので 大日のでも 大日のでも 大日のでも 大

選拔野球出場校 神宮鎮座記念奉祝

環境で信はれるが左の八蛇が揺朧は十一月二、三、四の三日職械窓は十一月二、三、四の三日職械窓

京都武徳會の

剣士満洲で轉戦

動訪蠶糸、敦賀商業 動訪蠶糸、敦賀商業、松山商業 が港商業、廣島商業、松山商業

市内容練町一二四番地監中蔵鑑本市内容練町一二四番地監中が表示男(10)の顧名を揺びり、行は前記鑑者が去るな揺びり、「一年後九時ごろ老房変にのの職名を揺びる大が河口器へ傷害の告訴を 月見から喧嘩

沙河丸船長排斥 部下の船員が猛烈に 船長遂に下船を言明

では、154、154 を 156 と 156 連に入港後自養師に下艦等で突渡の結果、艦長は常覚臨會門、

十三日小日

秋祭

壹

映上時间 ·

金万比解辨社の秋季大祭は昨十日 を万比解辨社の秋季大祭は昨十日 本第一回七六九番▲第二回一七 八番▲第三回四八〇番▲第四回 七三八番▲第三回四八〇番▲第四回

國

| 開業

大連市の誤解を得ながら市場際人 大連市の誤解を経て離く解決した信濃町 市場内山田氏の性厥店舗は、いよ 市場内山田氏の性厥店舗は、いよ る事」「融い例は決して変らぬ

と職業には発らない。特に確認の が実験であることを知った、今回、 が実験であることを知った、今回、 が実験であることを知った、今回、 は出本の外科。 は世界より進歩値であるが過ご。 を信頼し場際を勧められるさその を信頼し場際を勧められるさその まで我々は確然室内に閉ち離って 対ける患者は外科器師 いよく迷宮に入る模様である 教はれて

また投身 醉拂支那人 n

機場自然を助け標さしたら脚部を助け出したが解分を支那人があったさは野親の近く、大り二十番パーストで行った場所をした。というでした、かかったさは野親の近く、大り二十番パーストがあったさは野親の近くなり、直に助けられたいが解分をしてがなり、直に助けられたものが見つけて一般な投身、直に助けられたものが見つけて一般な投身、直に助けられたものが見っけて一般な投身をしてい同じ機な投身者がある。 歡迎晚餐會 國澤上田氏等

順序 滕伯銅像除幕式

十二日午前十時から大連星ケ浦で ではれる故の職等は左の通りである 関骨の鮮、武辭、事業報告、御 で、除幕、神官親村、祝辭、遺 被、除幕、神官親村、祝辭、遺 被、除幕、神官親村、祝辭、遺 を、 な解、事業報告、御 軍刀追悼會

・ 最近の美談さして本紙が選早と報 ・ 道した二十五年目に軍力の所持者 の氏名が触り、それを同人の遺族 に送る事さなつた市内近江町岩田 に送る事さなった市内近江町岩田 東軍の字によって魔鳥縣下の故中東軍の字によって魔鳥縣下の故中財市村民氏遺族のもさに送ることをなぐさめ一方同軍乃の追悼會をなくさめ一方同軍乃の追悼會を 東軍からも代表者が出席する等で、東軍からも代表者が出席するが関の他遺族の親戚等も髪列するが関 十二日に執行

金刀比羅神社

うそ替當籤番號

高橋牛肉店舗

に趣味を持つ人、固定給を給す に趣味を持つ人、固定給を給す 大連市聖徳第四丁目九七(中安中乳店隣) 的具文字書》 多人の主題 日本 不可語・

の行流大下目

温能な繋する総画像を真はされたとより概な繋打され、全身に全治まで三

教育刺語煥發

記念講演

全國へ放送

(3) 田

安

生

と發展

ため

□ 経験の有無を問はず履歴書を左記へ□ 健康、快活で活動的な人□ 配拾五歳以上中女學校卒業程度 外勤社員增聘。

處女地に濶歩せんごする奮闘の士は來れ! 時代の尖端を往く新種保險を提げて南滿、

南支の

安田生命保險株式會社

き ARE)

あ

便

●製造發賣元

羅紗 小倉厚司

来る日曜日開催 東臺(流輸製廠製木製スプリ) 箪笥卓子椅子冷種 東臺(流輸製廠製木製スプリ) 箪笥卓子椅子冷種 東臺(流輸製廠製木製スプリ) 箪笥卓子椅子冷種 東臺(流輸製廠製木製スプリ) 箪笥卓子椅子冷種

大連市浪速町

日一月一

五年十月九日五年十月九日五年十月九日田田和華々豊富に御座候間是非常店へ御丁留里

市内山縣通り九 商會

電話五八七四

コンドル 1 付 ラ チオ

各位の御聲援の賜と奉深謝候。 の盛況を呈じ候事如何に本機が劃時代的優秀品なるに依ると雖も偏に愛用者 コンドルラヂオが滿洲に於て發賣以來近々數月にして無慮壹千臺を突破する

脳製類似品續出仕候間此點特に御注意仰度候。 摸造品續出 近來コンドル機の盛況に鑑み外觀上一見色別し得ざる

總發賣元 店には絶體取扱はせ居らず萬一此樣の向にて御購入の場合は責任を負ひ 本機は南浦洲電氣會社の特選品に有之會社以外のラデオ

、定價の嚴正 ВА 種(大連) 金金六七 拾拾 圓 (壹組)

つ滿電會社の嚴重なる試験を經たるものに有之御使用上絕體危險の憂無之候 一、コンドル機は東京中央放送局、大連放送局の唯一最始の認定品に有之且

右御禮旁々謹告仕候 東京

放送協會一等當選品中央放送局認定品 總發賣元 代製造店 大連

南滿洲電氣株

をで有ります。 をで有ります。 عد

東京〇丸見屋商店

上藏相の訓示要旨

局の 尚日 を招いて

一様に帯天は日かを振揚し駅の日本天城内の各戸はそれの別様に後端めての関系をなし

**日菱電道 軍職條約地間 放送試験成功

司法警察の獨立

司法省が選擧革正審議會に提出

省内には福々反對意見あるも安護内根は現在の時を置く案を選撃を正置語會に提出し次回委員會に一日發電通 司法省は渊源犯罪及政治犯罪檢學のた 内務省もこれに賛成 司監察機能立教は中、電光を見るに至った 要なの緊緊部機が政治管脈上に機関あるを認め選択 委員會に可否を決することになったが、本案につい

濱口首相の訓示要旨 力針を訓

達内相の訓示要旨

今年末り財界は 無事切扱けやう 内地金融業者の警戒により

高 本 は を き 清 が は の に が も の は の に が も の に が も の に が も の に が も の に が も の に が も の に が も の に が も の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の 。 に 。 。 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 橋本東京支社經理課長談 大きうさとてゐるのですから一般

大き六分の社情等を買い程なら

「特代もかゝらず増保力も強い

公債を買はうさするのは常然で

はず、このために御承知の如く

では、また内地では財子へ況でよ

地の不景氣は相違らすでした、内

地の不景氣は相違らすです。ま

地の不景氣は相違らすでした、内

に対ニックが済澱が今回社債を募集した
こさて溝澱が今回社債を募集した。
こさて溝澱が今回社債を募集した。
こさ、悪砂まとのでは対がけました。

ではないでするのは常然で

ではないでするのは常然で

ではないですから一般

で著しみ各方面では今年の六月

にがより告緒でい

ではないが各級度に恐れてぬま

こさ、悪砂まで、内

のを繋びで、本までは一般の一部吹正及び人事の異動を左
こさ、思砂まで、対けなしたが各様で、数域の一部吹正及び人事の異動を左
こさ、思砂まで、対けなした。

ではないの市中銀行は預金激減

変験に乗工務係動務を命す

こさ、思砂まで、対けなしたが各様で、

連輸係乗工務係動務を命す

ではないが行いました。

変験の社債募集も大のではないか

で対してあまるのですから一般

一定が高線が全のす

にない。

ではないの市中銀行は預金激減

変験に乗工務係動務を命す

にない子際長、職員 中調 第一

にない子の表して、

ではないのではないから一般

では、また内による大際理か

ではないの市中銀行は有金減が一名が最近でのまる

ではないのではないのではないでは、

では、一名・

さないふさ繋が突ひはせぬか。

得意や如何に。

西北や東北を眠みれば離にも納得時代、いまだ完了さならねこさは

0

断然最大の責行は

際、最も脱斐ではあるまいか。 ても繰り得意慢心せぬこさ、この たゞ勝中正にしても張漢脈にし

タイハンストーブ展覧會々場 に於て御申込み下さい 良い品は結局 ・不屈研究の結晶! 過去二ケ年間不撓

天樓報 (公人)

正業整理

けふ關東廳會議室で

策三努力 りふ開かる

一郎氏 (元三井大連支店

(中(以上の各法の) (中(以上の名法の) (中(以上の)) (中(以上的)) 吸の情勢調査に関する性質が観する件 導教養に関 ▲後藤一蔵伯(放後藤新平氏嗣子) 十日入港はるが入丸で來連 ・一個澤新兵衛氏(元浦級理事長) 同上 同上

に凱旋、その得意や察するに除り 大觀小觀

こすれば、城ずらら國家をしたれら領土内での保護である、の登職を増す難定である、の登職を増す難定である、

大宗は、蘇州羅県不振の窓大宗は、蘇州羅県不振の窓

走

る者もないやうな総状には陥つなられ、かくさも食ふ者も、者

所殿正に吹養せればならの。 を調より乗る機能な、この際一 生活より乗る機能な、この際一 生活より乗る機能な、この際一 日本の資産は必ずしも不足して戦に生活問題のみから識すれば

機かにするい。 に、必然の激動力を激発すべき に、必然の激動力を激発すべき に、必然の激動力を激発すべき をして収入の多点に関係しない。 して収入の多点に関係しない。 して収入の多点に関係しない。

かうした意味において紀は今の 端洲在住者を見るさき、日本内 地における機繁を、一層監督に 一層無関心に、蹠膨霰形してる るやうに聴けれてならぬ、それ は応地がを國民継歴の観察してる

事を聴べて、其虚に縮明に三省 すべき駆があらればならね、國 すべき駆があらればならね、國 母國人すら、衆ロ一致して在海豚に二重生活に懈まされて居る外地の神総支援に快たればなら内地の神総支援に快たればなら同時に、政治も事業も、これか **合格者** 合格者

堂歌真婉定試験合格者は左記の通本年八月の間東鵬普通學堂及公學

常な好成績裡に試験を終った。 将者に對しては本月二十日、二十 格者に對しては本月二十日、二十

連絡會議 中國人教育の

逐され紫陽から叉東京に有線で送りてこれを日本の岩塊受信局に送りていた日本の岩塊受信局に送り

和洋樂は完全に日米間を往復し事 ちょ係負一同大喜びであつたられエーケーからピーケー・シー 機・コードの放送あり、いづれもかっエッチケーに中職放送され はつきり内地同機に埋えこの分なが、放送扇から燃波長で日本に向け同場とは、放送扇から燃波長で日本に向け同場といると緊棒のポリナス

警察署長會議

について協議するさ

東州出身部日學生指線の依その他でから西院子公學堂において中國関東鵬學務課では十六日午前才ま

一九三〇年式

他品に勝る

値段と云ひ、内容と云ひ

確信を以てお奬め致します

合理的大量生產

滿日社主催煖房展覽會 煤煙防止の模範

十三日まで

十一日より

な風谷と供給されるに至った

一蔵伯 つごこさなく眼鏡の工をから 横領に 故伯の面 影がある) 大連ほかい間來ませんでもた、私が十五歳でまだ學生であったころ夏休の利用して來た事があります、忘れもしない恰乗があります。 ここさなく眼鏡の工

職乳人はこれを現て正式御殿を料理を罪し午後一時返下した。 料理を罪し午後一時返下した。 料理を罪し午後一時返下した。

市内監部通ピクトリヤ、カバレー

し請求の民事訴訟第一回口難総論が山緊通ビクトリヤ、ケーキホー

けさ船の

偲

H

ちれ一巻づ特別室で動を取り突らヤマトホテルに向ったちいさんの解像が出來上つたさいふので癖なさしてたわむれて

要の後藤御麟像の影整者観念なきにふので嬉々さしてたわむれてば可愛いゝお孫さん蓬の利惠子さん、穏子さん、後幅さん等が更の後藤御麟像の影整者観念なき氏等を……、殊に故俗から見

故後藤新平さんを語る

(A)

苦心の手紙を裂

本内閣を成立

な野心家のやうに思ふてゐるも

・世間では 後職さんさい

同京するこさが出来るわけであ

おるやうな手織を書

七、八百名を

行方を晦ます

農林省獎勵

10

信

用

電無は利用

郵船整理

【東京十日餐電通】日本郷館では 製船による海貨過剰人賃高級普通

決し、社覧及び神戸の常覧組合も

市内渡速町三丁目坂本銭職店を最近地球を四五番地梁墨義から市内吉町町郷沙島院へ治療代百四十五個七十錢の支掘だな佐籠されて、標準十錢の支掘だな佐籠されて、標準がある。

器

絕 對

安全

便

利で

經

も後藤さんの精神を顕誠せもめ なためには何さか工夫がなくてなど、 はならねさ思つたので、私はメーナマ運沖の態態者レセッアの能 のがボートサイドに建てられている。あの姿勢の取録が明確に かってある。あの姿勢で後藤さかとはなっているのが驚時の私に表現しいないかのが、 たいさいふのが驚時の私の苦心 であったのである。 いない。 とにかく

際さんのごころへ行き(性なもの) をよった。大熊さいふ影频家が後 な後膝さんを影像にするさいふ 荒れ馬のやう んの銅

ハートの人・小我は通さなかつた 臺灣に壽像建立のエピソード にさ何度もく姿勢を直し腕の

後願さんな非常によく知つてゐのがあるが多いやうであるが、



膝さんの天空海側の人物 に概念さいはんか、さに の手織の趣旨には反對 さいふさーそうか っである「寫真は故 一ツ打つて出て 繁型にさどめるはでである 繁しては観点不補充の程度の階極 こ日中に重役會を開き解雇者を選してので解雇手驚等は充分考慮し 職手賞制の改正さな正式決定する

人であった、松田窓大郎、田 きであった、松田窓大郎、出 をであった、桃は後膝さんを壁 さであった、桃は後膝さんを壁 して節つて来て つぎ

でいまげられたこさあり、坂本酸店である。 に響げられたこさあり、坂本酸店

録名は銃砲火栗取締違反で大連署

書籍を萬引し

T

(松下製60ワット)

金四

回

馴染女に送る男

悪運つき遂に捕はる

電氣料

(一 豊夜使用)

電熱で約一錢五厘銭

適當の温度に加減出來ます

戸賦提供油中込次第型錄進室

被害二百册に上る

非常な迷惑を蒙つてみなけずるさいふ状能があるで、これがするさいふ状能を関いるでは、ないないないない。 ど何等不正の競争さは

が水平になり現に豪北、薬中、エナーザーの人だけに窓に四十

をめぐる. を抱り

十二日の銅像除幕式參列の爲

習さんは変のものは二

一さいふにあるが、これに歌して被 悟ピクトリヤケーキホール館(橋

低帯ンベイーの獅子を

次回には元ピクトリ

ダンスホールであつて質質的に ちなつた を見べてあるかの脳を跳べること

モヒ密造犯人の

現在までに被二百點以上の被害が別をならてなったことが無明らた。というないというない。これが明らた。というない。これが明らた。というない。これが、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、

勝實に失敗し今十日が恰度決算日 に通びつめてあたが、武田は最近

一粒撰の甘栗な

りましたなら續々御用命を御願致ます得る事となりました店則を左の通り定めました御説しの上御氣に入市民各位の多大なる御後援の下に愈々來る十月十二日より開店致し難産に難産を重ねました信濃町公設市場內の山田南店牛肉小賣部は

百匁金一粒翼 十二錢

御土産で、内地へ

問題の

牛肉店愈々開業

大連でタッター軒の機械焼

して同夜同機に登機して久枝をそ

取計の申上げます

(五十錢以上市內無料配達)

1 13

連鎖街

•

こ、市民への奉仕を第一とすることで、 関金の外一切賣らぬことで、 関心を基さし叮寧親切なることで、 関心を基さし叮寧親切なることで、 関心を基さし叮寧親切なることで、 関金の外一切賣らぬことで

十十十、「腹しい日であった、か後摩的をめぐる人薬が「何年ぶり」かで十二日代はる、か的の実験で表えに愛別すべく定期脱はるびかで十二日代はる、か的となりです。一き感激の握手が突される、砂代溝織線数をいたとな人薬がりた、会見後藤一蔵的、か的の保験で全ては監り転離した人たる愛子さん、か的とは比縁愛からの國際新兵衛氏、前代議会となる。

大人たる愛子さん、か的とは比縁愛からの國際新兵衛氏、前代議会となる。

大人たる愛子さん、か的とは比縁愛からの國際新兵衛氏、前代議会となる。

「大人たる愛子さん、かのとは比縁愛からの國際新兵衛氏、前代議会となる。」というというにはいるでは、一般では、一般では、一般に対している。

「大人たる愛子さん、かのとは、一般に対している人薬が「何年ぶり」

「大人たる愛子さん、かのとは、一般に表現している人薬が「何年ぶり」

「大人たる愛子さん、かのとは、一般に表現した。」というというというには、一般に対している。

「大人たる愛子さん、から、一般に表現している人薬が「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している。

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、「一般に表現している人薬が、「何年ぶり」」

「大人たる愛子さん」が、「一般に表現している人だないる人薬が、「何年ぶり」

「一般などうない」

「大人たる愛子さん」が、「一般などうない」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人薬が、「何年ぶり」

「大人たる愛子さん」が、一般に表現している人が、「何年ぶり」」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」では、「一般などから、」では、「一般などから、」」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「一般などん」」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子さん」が、一般などから、一般などから、一般などから、一般などから、一般などのでは、「一般などから、」」

「大人たる愛子なん」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子を入れる」

「大人たる愛子さん」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子さん」が、「一般などから、」

「大人たる愛子さん」

「大人たるのできない」

「大人ない」

「大人ない」 ける海路恙なく着連

孝宮さま

歡迎晚餐會

けふ一件書類、

宮中の御内宴

やつたものは少いです。それだも今度の伯の銅像位氣を入れても今度の伯の銅像位氣を入れて

東京十日愛電通』十日夕六時 はさせられるが、一年職業宮際 の乳人さして軽化した情村玉検 の乳人さして軽化した情村玉検 の乳人さして軽化した情村玉検 の乳人さして軽化した情村玉検

整似館にて目下後家的師像終察式を機構の選事、良瀬龗舎扇氏の登を機構の選事、良瀬龗舎扇氏の登

田中濱次郎、佐藤安之助、上田総職、小桃地一、鍛輪葛三郎の語氏を藤安之助、上田総田・一、鉄輪葛三郎の語氏

踊子なで引出し

| ボレー||| (木)||| (木)||| (木)|| (木)|| (木)|| (東)||

原告側の打撃を調べる

ピクトリヤ商號取消し公判

英巡洋艦さ

けさ料亭で自殺未遂

男は妻子のある身

原告は二十年來ピクト

只都派の

出品

受付に決定

いちれたのだ、私は非 いちれたのだ、私は非 いちれたのだ、私は非

て総明時日は異るが、從つて

る事になった、従って各地によっ
が出張所さして搬入受付を行けせ

ゆふべ帝國美術院側が協議

責めは運送店にある

出品協會の

組織改革

大脚安くなりました

粉糾に鑑みて

問賣に失敗から 勢妓を道連れ

九名を檢察局送り 式、ラ式麻チームこも 本ラ式 十一 工事職C工事

で本シーズンル 館る イームを演じよう イームを演じよう イースを演じよう イースを演じよう ームさも英國艦隊中

機械類と共に 爆破の岩石飛

甘栗太郎 電二二二八三

機械である 機械である 日本の失業者

國失業者組定數は卅六萬千九百十四年の全調室による本年六月一日現在の全調をはる本年六月一日現在の全 成職はこれより職化してぬるものの多い時期で脈間夏枯時の七月のの多い時期で脈間夏枯時の七月の た元せると例年五、六月頃は事 二一パーセントを減じ幾分好成 一萬六千五百九十九名、 六名で、調査人口七十萬七千六百名に繋する失業率五十二十十五十六百 一萬六千五百九十九名、失業郷〇

本 本 経 一 二番 大連市山縣 通三 井物産機 古 田 商 會 会議 吉 田 商 會 会議 吉 田 商 會 会議 吉 田 商 會 会議 古 田 商 會

『ニューハウンドランド・セント また大西洋横斷へ

右之通り販賣仕り

さ課想されてゐる

◎姆販賣員急募

百匁に付

金三

百匁に付

金金四八

で家は今朝監地登覧美機コロンビ 一覧を操縦してロンドンに向け大 一覧で機能が行の途についた、機能 であるので大質戦が行の途についた、機能 ジョンス九日發電通』ロエル・ 大連派順士・任男女副業にして差別の事務を要す、希望者は交際書名の事務を要す、希望者は交際と対した。 振替大連一六〇三番電話へ七二三番

前十時代ごろ昨夜、硝酸アトリキニーネを多数に懸下大〇番地料理店香・登機した馴染客市内久茂町五番地

衞生工事の御用命は 帰屋へ 帽子



『東京十日餐電画』京都派の出記を受付することに決し同八時 を製工十四名出牒、静謐樹騰の後 を製工十四名出牒、静謐樹騰の後 を製工十四名出牒、静謐樹騰の後 を製工十四名出牒、静謐樹騰の後 を製工十四名出牒、静謐樹騰の後

能し密度事務のみを得び、密度 を変更事務のみを得び、密度 が響の関係を有ささる ができてい、密度の の事務のの事代により作家能 により作家能 の事務の事代に

野草し現在よりも概要 の如き手起ひを生する の如き手起ひを生する

に同所に搬入すればそれを以て正 成の受付さ見散し途中運搬上の手 をいによる今回の延き失態を防止

地質調査棄權 医鞭大連 大学経過手不足で整備の単一と 長、村井商工會議所會頭市長、棚井選信局長、恩田 島 比 彫 刻 展 田 島 比 彫 刻 展 り係真協議の結果、地質調査チームの出 大連市監部**通一〇九番地** 高

石

商

エク ス

大連市信濃町公設市場内り候也 一セージ 同 金四 小賣部

電話六四四九番

來る日曜日開催 を庫大小(獨逸製)毛皮襟付ロシャ女外套(新大とヤノ、玉付臺(附屬品一切付二番) 天津紙氈(新大とヤノ、玉付臺(附屬品一切付二番) 天津紙氈(新大と神に皆憶の御便宜を顧る為めに品物の購入交換差託販賣を致した。 「関係関東政大学」) 箪笥卓子椅子各種 特に皆憶の御便宜を顧る為めに品物の購入交換差託販賣を致し 居り候間是非常店へ御下命被下度御顧申上候也 其他日用品種々豊富に御座候

東洋

ちぬやうにし、する人ご金遊艇 ちぬやうにし、する人 で 勝の 日根船。武家用の おって、 脚の間の 機様が 地子 の は、 一般 で なく、 職子

它 軟 標 標 素 病 病 病

6

角酊河三場広西市運大 巻0-四五話電

贈音高く下つ

一葉が振返りざま、全郎に光を一葉が振返りざま、全郎に光を

なこきを云ひ立てた。

たちが三方から口を揃えて、

たりは何ぞ、そちの心意気が上来しない。

でした。 でも思っても居らぬらしい でも思へを置が多く、木に恰をついだ言葉なごを繰返してゐた。 秋の勝ば的紙器しまってゐる がの勝ば的紙器しまいふが、 もう四邊の家上には事色が深く垂れこめて、特の壁のよた、き、波の

者たちが触にゐるこさだ」

気に輝いてみてくれ!」

でござんずか?」

でた風に、水杭や崖な港ふ窓底が

かりさ餓豬な懸けたやうな月が海のない東の空が明るく、ほっくつきりさ的く眺められる。

7

層にて行った。

が滅入り込まねやう賑やかに襲つてくれ!」

見せて、特を概念った。 い家の一葉が美しい能に、動を がましい能に、動を

日

のない、単色が表く立ち能めてき が燃空が薄れて、脳か後になった が燃空が薄れて、脳か後になった が燃空が薄れて、脳か後になった

「でござるが、時指に妙なここを 「一種か纏るさ、舳を反對の低」「哺一葉!」 らかも死じて居る。 こ、側の一人が袖を控へて 闘の制止! 「演多なここたー またしても眼をメチくさ棚 **乾じて居る。心遣ひ召さる**

侍の一人が他へ眼で合圖、

へ立って行ったが

1 一等「大業」 龍田洗氏 二等「大業」 龍田洗氏 二等「大業」 龍田洗氏 二等「大業」 龍田洗氏 二等「大業」 龍田洗氏 「一等「大業」 龍田洗氏 「一等「大業」 龍田洗氏 「一等「大業」 龍田洗氏 「一等」、 最終の都合上 「一等人選作品」さんだ収穫」を探えてあるが、 最終の都合上 で配き合真外の一般要好家の飛び 入を敷理するさ

て開催するが、幽目は左の如くで十一日午後七時より脳和會館に続いれる。 ーモニカ獨奏會 永田彰男氏へ

連 J QAK

北村の温智會はいる

川 へやなぎ會温習會) 古は英級、百々勇、民枝、ごころを輸へて今までご題を慶へた舞選を見ぜるさ意ごころを輸へて今までご題を慶へた舞選を見ぜるさ意 っに「三條大橋」で突切さ百々勇 学者へな興味がつなが → ラデオ階級 「第十四課」大連語學 → 看週語語座「第十四課」大連語學 校勝師萩榮 本の美」ロ「行進曲愉快な鍛治屋 ハーモニカ獨奏 イ「唱歌天然 の美」ロ「行進曲愉快な鍛治屋 ハーモニカ獨奏 イ「唱歌天然 の美」ロ「行進曲愉快な鍛治屋 ハーリ良平 本ピアノ獨委 イ「チエルニー練 智曲」ロ「船頃/デャイコウスト をアノ 獨奏 イーチエルニー オード)バートロイカ」(同)メッテウエデフ夫人

第四部 A、カルメン(ビゼー (日本名曲集より)

出し永田編曲B、もつれ糸 ・水田編曲B、もつれ糸

多摩川(ゆなざ會温習會)

▲ 筑前琵琶「扇の的」法命山水島旭 山 ・ 本職業紹介事項 ▲ 財理献立 日午後六時二十五分

0

性病 軟性下腺 過興行大衆席三十銭 舌



特 約

鈴羽田高版美岩三滿鐵消費 木村口田橋 風洋洋 商商商 洋洋銀合 行行店行店堂行行店 開原安高 奉 畯 天 山

五 房 店 板 美 岩

大石橋

省九五八四語電

電話五二六〇卷

大

M-278

藥

0

國產愛

门時代

マ

クニン

の

四

大特長



(可認兩便歌舞三雙)

四人四様の離聴を乗せた原根船 佃の夜嵐〇〇

膝

畿

殿

畵

を記載▲帝國館のオフセットの技術が即帰屋をつちのけになったこがセン球評▲際多で「軸藍華」のガセン球評▲際多で「軸藍華」のが地上ででは、1000年では1000年では、1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では1000年では100年では1000年で1000年では1000年では1000年では1000年では1000年で1000

北村城やなざ會第三问温智會の二 北村城やなざ會第三问温智會の二 是順「機鶴三番壁」へ和、 富士山見たら、忘れな草)へ素 囃子「新曲浦島」へ藤県へ清り、 「玉兎」へ重輝(兔のダンス、雀 一本長唄「聚樂邸」〜長唄「吉野山 」へ長唄「聚樂邸」〜長唄「三條大 橋」〜長唄「多際川」〜新鹿の子 消成寺

舟工

(81)

C、詩人ご真失(スツペ作)

二日目番組

本来測量器型で外人の命術をやる で対なさころに力症を入れてゐる を対なさころに力症を入れてゐる

六日りょ

北村席温習會

があてあるやうである。 一つまごさや、紅葉色添ふか 他にしつこり初時雨。 中家の一葉-ほれぐ、致す調子ちに、といいなの音に絡んで、透き通る性いいのではから流れ出した。 「うまい!さすがは想で名うてのです。」 や、大塚ごのがぞつこん

高州ペピーキネマクラブにては を開発を での程能性の結果を を対する を対する を対する であったが であったが であったが であったが であったが であったが であったが であったが ベビーキネマ 色で演藝 十二日電園で

トのなり、 から左の如く五の替り社司と上述 ・番目岩見軍太郎派日記、◆中 ・本書は表示に敷◆切在言感飛脚 ・大和往來

レヴンチ氏外敷名公演元ロシア帝室技態員天勝以上の電元ロシア帝室技態員天勝以上の電がのできた。

脳座

世別ウファ傑作週間 「恒別ウファ傑作週間 がスタフ・フレーリッと氏主演… がスタフ・フレーリッと氏主演…

◆河部五郎に一座して來演した山響がないさ

平洋の秘密を 東洋の秘密を を開始 下 四 十 後 で 下 四 十 後

歌舞伎五の替狂言

ニユース・リー

取太大工美智子 大工美智子 生 演 典

ール三〇年型尖端怪談 照賞應募替選脚本 の 28 電 **映画** 解内

世界に誇る 中華民國·獨國·露國專賣特許日本·英國·米國·伊太利·佛國

第階号す 病者は一試其の

り合名會社學術部





を下剤を併用せざるも にはず

1 蛔虫に對し排虫率九十五%

店。看女學蘭 三斯修拉版大

方復し正

胃場營害……絕無多數醫家の實驗推獎

效

におりる

カー手に引 せならスモ 美しくせる になし歯を

産婦

場正門前 電二二六六五番 渥美醫院

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

電話三六六六番

手と手は別 あの手この のみのコバタ



淋菌溶解死滅

注

射藥

0

發

見

注射だけで淋疾が治る

團

組

織

効果

組合員中に破産者があつても

駒入組合は貧乏搖ぎも見せぬ

ーセントの好成績

昨年の最安値より

更に下廻りを呈す

野の上において該舗度が日本は固まり外國にも例なく、配も最も進まり外國にも例なく、配も最も進まり外國にも例なることを立識したわけである、配して本部度はしたりである。配して本部度は

上旬貿易

九月中の

一千百三十七萬九千圓

萬八千二百六十四頃の増加である - 一十九個で前月に繋比すれば七隻二十九個で前月に繋比すれば七隻二

ドイツ銀行

利率引上げ

七萬九千圓

特產市況

弱上げの五分に敷訴した 関鍵行は九日公定割引歩合を一分

市場電報平巴

月月月月月

◇…細育株式は

大いに 膝められるであら

う、これについて電田大連輸組理 事は左の短く語る 本は左の短く語る 本は左の短く語る 大連小賣界が淘汰時代に直面し 大連小賣界が淘汰時代に直面し 大きする向きが多少あるが組合自 をする向きが多少あるが組合自 をする向きが多少あるが組合自 をする向きが多少あるが組合自 をする向きが多少あるが組合自 をする向きが多少あるが組合自 をする向きが多少あるが組合自 をするのでは否めない、それ 関連には何等の影響しない、それ は一に簡團組織の賜であつて、 は一に商團組織の賜であって、 は一に商團組織の賜であって、 は一に商團組織の賜であって、 は一に商團組織の賜であるが組合自

に職態の組成が出れてどに関するに職が小り後は関係が聞まり益々に関かっ後は関係が聞まり益々にいるさい。

新穀出廻狀況

輸出 四千四百五十六萬九千圓 九月中に於ける特敵市況は左の通 輸出 四千四百五十六萬九千圓 九月中に於ける特敵市況は左の通 輸入 三千三百十九萬圓 りである

・加はり、同年九月には職 ・かくて日支同郷の観念の がくて日支同郷の観念の ・かくて日支同郷の観念の ・がして日支同郷の観念の ・がして日支同郷の観念の ・が過じてぬたのであった。 ・ が過じてぬたのであった。 ・ が過じてぬたのであった。 ・ が過じてぬたのであった。 アラウン氏はマツチに関する何等の歌見を有せざるもスエー・

國際鱗寸の滿洲進出

鑑を日高、吉林、大連三騎寸會此間際マツチが滿洲におる活動地

を織けたの

す本社の意を鑑し、その命令を連ず本社の意を鑑し、その命令を連ばてるここのみによってその存在を管値づけてるる人で言いれてるる。

新東三電職合會は不需要したのであるが故に日滞、吉札両 たものであるが故に日滞、吉札両 たものであるが故に日滞、吉札両 たものであるが故に日滞、吉札両 たものであるが故に日滞、吉札両 たものであるが故に日滞、吉札両

ーデン精寸満洲代表セー・エー。 脱を蹴するに至ったのであるスエ

滿洲

の燐寸

(五)

東京勝引衛 電票・場の保合

市

況完

A

オグマーンコーラチル

00個法 00個法 00個法 00個法 00回法

正金(級勘定) 日本向參灣資(級賣2) 同十五日實(同) 上海向參灣資(銀賣2) 上海向參灣資(銀賣2) 上海向參灣資(銀賣2) 全。金勒定) 倫敦向電信賣(百)三志(信用付二月實(同)三志(信用十日抽買(同)三志(

月月月月月月初

銀塊及為替 制數機塊 一次上入分量 一次上入分量

銀 三天校 三天公三國金 元1枚 「三三、「公園

為替相場(計 年)

汽車賃往復三割引 美味しく さりと

世界第一ル場治療、関節運動の各治療 電氣治療、水浴治療、関節運動の各治療 神經痛、レウマチス、婦人病の御方に一度御試浴下さい % 尚子溫泉

為門禁 所 門 禁 商 會

あがる 三根眼科醫院



を 木材の都吉林 通 9

が、開放されて開通が、関連を

舟で馬の交通から

輸出も減る

穀

舟ご鐵道の聯結へ

二、五九六二二、五九六

だらく過多に限らしめて悪代社會要さしない成立を供は同業者を趨が管殊の技能さ大資本を必

大野歌が眠路や一般際質力に比べ 大野歌が眠路や一般際質力に比べ ではいるとき

想像外なること腹壁

に始まり翌年九月に終るが、昭和一般産年度は新穀出郷り期たる十月

蒙古牛を

續々輸送

東亞勸業の手

大連と博多港の

密接連絡を圖る

命令航路中に同港追加方を

總督府に對し請願

東亞鵬素會社に難に利中原式にて東亞鵬素會社に難に利中原式したが今回既に大阪準太汽 を 四三九順)に十二百歳を輸送したが今回既に大阪準太汽 を 1 日間にしたなり、今十日離太へ向け出院したなほ次回は来る十五日 ころ沙沙地(五・五四四順)にて 1 一点がでは、五・五四四順)にて 1 一点がでは、五・五四四順)にて 1 一点ができますることさなつてる

る蒙古生中三千三百強輸送を意成るが之で東亞凱樂が富級計量した

ふべからざる事實にして今や

この交通から「飛」さ鐵道この職に南艦北馬」と言ふが「飛」さ「馬」に有機北馬」と言ふが「飛」さ「馬」に 職民がこの地方に移住して來るもの取 ち吉恥線道に昭和三年十月一日か ち響楽を開始したのであるが、同 駅道の開通により山東よりの診離

松花宮の流送によるものである。

皮肉なポスターが到る所はられて

成程さらなづかれる(寫

婚儀用品

E

山田商店株式部

の地方に需要されるの地方に需要される

CHESTIC BANKSES BANKS BANKSES BANKSES BANKS BANKS

大連株式商品取引人

1世帯六十町奥市連大 三ネカンレイタ客信要

株式。御取引#山田へ

二二 六四二六九

三六

簡新(引寄置)へ 大新(引寄置)へ 大新(引寄置)へ 物。

物公部 新東衛公三

牛名りが

冬物新

株式出來高

安高引寄同 豆 五 值值值值 類 第二 品 第一 完中當 先中當

是非御用命の程を

浪速町の

澤山参りました

安取代常前場衙

米

東京八百後製

堡 (二十餘種)

熟的

評

東京

海洋行

緊縮節約の折柄

噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮 限限限

北洋方面の終航期迫り 繋船増加の 九月末の繋船は二 前月より約三萬噸增 傾向

十五萬噸

地株强調

花

は至極清鮮の物を特に選擇して差上げます

大連市信濃町 士屋旅館 旅電話四六四六番館

おあや備前の同山生れ

新米大下塔爾頭ひ致し姓日々の相場を御知らせ致し姓日々の相場を御知らせ致し姓の大連連領事の書籍を開展大島屋へ御尋ねを大連連領事の書籍を開展した。

製造元 會出 合置 古 田

版大三〇七番

電話五四〇九番

萬泉刄物店

〇療院開設自由 希望者照會あれ (家庭器もあり)

番よく効くものは(治療帰用)

池田小兒科門醫院 イバー 水を作品電 番して回回場市 (封入中込あれ)電話九六五五番大連治療院 〇澄



要求を決議

臨時議會召集の

政友會代議士會にて

鳥鐵公債奔騰で 安 長より帯木線一、小野守覧、中島 名を指名これに溜田座長を加へて 海の 脚六、土井梶大、志賀和多利の五 の 脚六、土井梶大、志賀和多利の五

日發電通』本日の中央常

際會議は新興支那の際歌に重大な ち多大の注目を集めてれなるもの、みで今次の執監委員全 る意味を持つものことで

南京の國慶祝賀

蔣氏等熱辯を揮ふ

訓政時代の政策決定

明 『ハルピン特電八日孁」ウスリー るるそれは大豆一ピクル館がに二 二、 はに多少の影響はあらうが、この 金留時代のものを概密観覧つてる 、 ため特に東行輸出特度が減速する るので公儀の値上りで製るそれだ 大、 ため特に東行輸出特度が減速する るので公儀の値上りで製造を はません こと はまました。 これは大豆一ピクル館がに二 二、 明 『ハルピン特電八日孁』ウスリー ぬるそれは大豆一ピクル館がに二 二、 はままない。 東行特産は減退せぬ

考盛で、その最その秘書 で、その最大はこの秘書役等 を選び、本人も祝 て出るさいふ事は、あまりに探野る大金を投じてまで、前職を買っての月給の二三十ケ月分に根酷す

かかかかのであって「なーに少く」 すれば、元金を使った感で、二年間も在職 さいふ地方官の整を降いて、その上元 がかがいで、二年間も在職 で、二年間も在職

して沿線の排浴視

てその探察はこの別途收入を基礎

慶脱質會に臨んだ

方現

支那の實例

を無視した事で、書々日本人から を無視して、根密部下を有し、直接 に入民を相手にする關係上、低い に入民を相手にする關係上、低い があば、成に不思議に堪へないが の都下に禁

張學良氏は容易に就輸を肯じな かつた南京政府の陸海空車副司令 に就任した。勿論、ただ副司令に 就任したさいふだけであつて質質 いなしでありが双十節の前日、いよく あらうが双十節の前日、いよく

最近頻發する間島の不祥事件

交渉場所 は事他の怪質に で行 大きななさで 動品の 間田総領事をしるといるが は事他の怪質に で行 かんなさで 歌島の 間田総領事をしると

力海軍長官アダムス氏は本日左の

を發表の縮小

凱旋の蔣介石氏半歳振に飛機で

要人を招致して祝盃

に傭び用がなければ傭はねとい 昨今の収入は前年度同期に比し一 と、然し内地の米供安は肥粋の信が明年よでだ、輸送繁忙期になればま た、然し内地の米供安は肥粋の他ない生産者さしてもそう出荷が打開、一下りに地におだ除器があるので流に採用することにならう、特産 下りに地におだ除器があるので流に採用することにならう、特産 下りに地におだ除器があるので流に乗れてあることにならう、特産 でいに地におけた経過があるので流に強力を表することによって、然し内地の米供安は肥粋の他なると、を表すると、と、然し内地の水供安は肥粋の他なると、と、、然し内地の水供安は肥粋の他なると、、然し内地の水は前年度同期に比し一と、

たり見ればまだ/ 繁縮の方葉は 充分にあらうさ思ってゐる、こ さの作業の この作業の これ等な大いに合理化せば經費 となくまた能率を十二分に發揮 たてゐないものも多々あるから となくまた能率を十二分に發揮 とてるないものも多々あるから となくまた。何も全體を纏めて でる必要はないから自信のつい たものは片端から規程を改正し たしてるないものも多々あるから となくまた。

歸順、

武裝解除

西北軍

ものではなからう、また銀道輸送されてゐる は得るもので、といい、また銀道輸送 は得るもので、といい、また銀道輸送

ものではなからう、また鐡漬物送

引下げに反對

井上藏相表明

重光代理公使

躍の機を狙ふ

陳銘樞氏赴寗

京に起いたが廣西常電響にて旅話にて香港に出て郵継続父鬼にて南南に出り全朝一時軍艦

性質が一日雇ひで用がある場合製工理はもしたがこれはその

するものさ観らる

ない▲丁度滿日・日の職職に出て しさ破焼され整修され、立派に覧 れると傾かのこきこの職来の飛 されると傾かのこきこの職来の飛

本なんぞが順に寄り得べきもので

滿鐵規格委員會

北滿米慘落

七圓

から五圓

彩檀细

野雄できる

五十餘名の委員任命

黨部の活躍に伴ひ

北省の共産軍

重要なる提出議案

第四次全體會議

各が配か 譬伽の手薄さなれ

[。 眞劍

とて同観田技師以下十氏が

息を强うした 九日夜沿線初巡視から歸つた 村上滿鐵理事縱橫談 1111

府縣行政の

記者に大要左の妲く が一様監修課覧報係 が一様監修課覧報係

太 田長官の 警察署長會議に於ける 訓示

(=)

社

說

蔣張兩氏の

支那安定の要語

したら制せんさして制する である。「「こいふてリ奉天軍には職虎の勢があ」からんこさを希望せらか。南京軍には戦勝の語 大政権を抑墜するがを發せぬこ継が保證し得る 外硬の如く形式上のを変せぬこ継が保證し得る からんこさを希望せ である。ことにおい

我警官の権限を説明

心來の保障を求める

の機管を得た事は予の最も欣快の機管を得た事は予の最もない。こで所譲る述ぶと、こで所譲る述ぶい度、は一度所譲るが、 はされ、御職選問の機嫌難はし

邊境無電臺

内閣部職の後を承けて組閣を承認

承諾國內閣組織

はこの程別域の消息を連かなら にはこの程別域の消息を連かなら に東北無難電線室に無電 をを避路中であるが縁工事は本年 をかとして依職、富総等に無電 はこの程別域の消息を連かなら に東北無難電線室とり に東北無難電線室とり に変して依職、富総等に無電 は、高総等に無電

大分

京株公司

市場電報行

機で長濱氏が最も有力観されてゐ 一である意びな心に存けせることが思しれ!

特計ウエハンシャハー型鉄筋コンクリート

東洋コンプレツソル株式會社筋混凝土工の確實なる施工請負者は 大連市伊勢町(吉野町南町)

時許マルチペデスタル式混凝土基礎抗工事域、筋混凝土工に顕する一般の請賞 東京丸の内二丁目十四番地東京丸の内二丁目十四番地東京丸の内二丁目十四番地東京丸の内二丁目十四番地東京丸の内二丁目十四番地

東洋コロンブレツソル東京丸の内二丁目十四番地東京丸の内二丁目十四番地

一選動會の遊の意義を明確に急 いた一つのデスプレーさしてほん いた一つのデスプレーさしてほん いた一つのデスプレーさしてばん いた一つのデスプレーさしてばん でり若へてゐたやうですが現在信 にれてゐるやうな運動會ではごう

Wie geht's (Ihnen)? Guten Tag, Herr N. wie

geht's Ihnen! Wie befinden Sie sich heute

Ja, Gott sei Dank! Was fehlt es Ihnen? Ich habe Kopfschmerzen

scnmschmerzen). Wie geht's mit Ihrer

Gute Besserung Aufwieder

ernstlich krank.

Sind Sie krank?

11 Frage nach dem Befinden und Antwort.

Morgen?
Danke, sehr gut. (famos!) 有り難う、大いに良いです

Geht's Ihnen heute besser? 今日は加減は良いですか、え、

(Bauchschmerzen, Dar. 頭痛が (腹痛、腸痛) します

Familie? 御家族御健康ですか

Erkältung? お風邪は如何ですか

Danke, schon besser. 有りかたうもう良いです

Sie sind doch nicht krank? まさか病氣ぢやあるがね Ich weiss es selbst nicht; 僕自身に分らん、何うも具合 ich glaube ich werde が變なんだよ、本當に病氣に

Nein, ich bin gesund. いや、健康だよ Ich bin einwenig erkältet. 少し風邪を引いちやつた

着へるこさによ

でもなりさうだよ

-運動會なお祭り無分のものさ

秋の一日を代樂和分に選師も保護者も混然融合し

君は病氣かね

如何ですか

今日は如何ですか……君!

安否の問ひ方、答へ方

2

0

かの三つに大陽数します。 を便利だからであります。 で、この臓さかける力の緩慢を で、この臓さかける力の緩慢を で、この臓さかける力の緩慢を

第一瞬には次のやうな種類があり 二、店類通行人を目標さするもの 三、廣く社會人を目標さするもの

をなことにしました。それ い事校では本年は些が健康 の事校では本年は些が健康

レシエー

うさする傾倒があるやう

ふ風にも考へられます

さが出

天を見やうこはしないさ

ますが、父がは決して

8

然も多くの場合は配合

がに取りますが、戦後をどんなと、一変的にお考へになります?

ですが、大概は製造元で

意見をさいて見る。
一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

先生だに訊いて見たのですが、ご を変づけるかについて過日も他の か と の 運動會を如何に

て秋のシーズンに答極の運動が盛と

とし、 線融の 濃度であることは十分 認め もれると 思ひます

學校の大きな行事である以上明確さしる人はないやうです。しかし歩く

人はないやうです。しかし好く

珈琲の味を

育的意義?

神明高女を訪ね

村井校長の意見を聞く

のあのさ、今一つはパーコレータ しまるものです。しかしコーヒーは が最も味のいゝのはポイリングに よるものです。しかしコーヒーは イフォンを使用するが思さ此の三つです の 中に上に吹き上げるためコーヒーは 中に上に吹き上げるためコーヒー まの一部が過度で、生クリームなって地域的ですがも

單用しない 豊か 1

ヒー

۲ ا

0 話

を

き

F

15

成のボサ」と笑ってやりたころを手で喋して「ヤレ的

やうにさ注意を受けた。 瀬合に乗ったさ注意を受けた。 瀬合に乗ったさ注意を受けた。 瀬合に乗った

十月十年五和昭

リションで言つてネル又はメリンスの鍵にコーヒーを入れ数の日かった。 マーつはメーコレーの能をがあると言って連続のやうな器に満ったがかしその中にコーヒーの能をがあると、マーフはメーコレータがあるので、マーフはメーコレータ ほんたうの ヒー

のほんたうの様はさい りません。無砂糖は一個様するより外に表現に表現がなる味





大郎が路傍で泣き真似なして

「坊ちやん、どうして泣いてゐ

此坊ちやんのお母さんは恐いんてゐるんだよ、お金は十錢だよ 「さうか、ほらこれを切ちやん 老人は十銭だまを三吉の手に上げてれ」

煉 粉 粉 製

林小 龍 銷

マルセル石鹼同質の優良品にして使用至つて輕便効果酸めて絕大な可

一吉はそれを持つて直菜子屋



照えるばかり不

ばかりは不能無の数も

社就保樂部で概認性では能の外に きがある、世は特にカメラのシ ・ 大ン本十三、十四の曜日 演鑑 ・ 大ン本十三、十四の曜日 演鑑 ・ 大ン本十三、十四の曜日 演鑑 ・ 大い本十三、十四の曜日 演鑑 ・ 大い本十三、十四の曜日 演鑑 ・ 大い本十三、十四の曜日 演鑑 配があるらしい▲街頭の植木









平 灣 教性

天井の

0

か

はされるで」されらいなったら、 等に乗れよ、三等ナ

意味で日記のなかよら二ツ三ッ拾の付けてやつてもよいわけだ。此のやって「アレハ電損だぞ、シッカ

着込んで長々さ足

は文明を読る英京ロー エ六人一願さなって、 かべば、社會課度が繋び沙漠人もなく敷健者は概義があり、関係力がく敷健者は教養があり、関係力がく、着た戦士継女のみかゐを繪のやうに美しいさころ、戦の國への入口でいるあるかの短く若へてゐる日 職は、アレハ前性人種の野蠟肉だ 無人を私様にするさいふ北米合衆 がある。 飲人が

横小 野 井木 大連市紀伊町建築協會三階 平 年 年 王 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 補充して母乳と同 橫小 井 木 孝 治 赤 治

なるべく自治能にやらせるこいふ するが、健康相談所に必久協の康構談所が臨時に設けられたり をしてその都度と したやうに能され したやうに能され をしてその都度と か健康過間さか言 新川柳に『曹の穆脇させてから贈る母性歌』と云ふ 新川柳に『曹の穆脇させてから贈る母性歌』と云ふ 一、年金後や、あまい物を召上つた時には、「食事の際には、よく嗜む事。」、「食事の際には、よく嗜む事。 少くとも年に一回以上、一個の健康診断と非うがひをする事。



All Fine Laundering MANCHURIASOAPMFGC9IID

連鎖商店街口 アングロロスでは 足を願へるものと信じて居ります品質も價格も お客様に御滿 理想的な靴が出來ました 店 情常盤通 清 大連連鎖商 青 大 靴製造部新設 南滿大理石工場 話ニニニニス 11/44 - WILLIAM

馬馬が

画

(卅三)

なので融配の仕入は御用総や 医 を事が不可能なので概念をよった ものを御用融人が常時マダ冷蔵よった ものを御用融人が常時マダ冷蔵なかた。 ものを御用融人が常時マダ冷蔵なかた。 をしたした。 をしたした。 をしたした。 をしたした。 をはながないた。 をしたした。 をした。 をしたした。 をした。 をしたた。 をしたた。 をした。 をした

なく、其後間もなく郵便展が整置なく、其後間もなく郵便服務でも一般ので見れたから、このが酸は終期不自由は、たから、このが酸は終期不自由は、

屋屋

■喫菓

[茶子

*部舖

本月中 新製品白

ボール特價提供

就任した

ランドホテルにて執務 学佐美所長の病狀は最近良好に向

の慢自味

be t

3

32

一均錢拾各

町餅べ川ちいこ

江大鐵橋が完成。

なく、共後間しなく郵便局が腰骨、大きれたので不自由を感ぜない中には観光神に今の脚既公司の育泉大は観光神に今の脚既公司の育泉大は観光神に今の脚既公司の育泉大

……店商の等吾

外の服洋紗羅

町葉吉市順旅

店商野吉

番六八一話電

運動用具を服装は

森運動具

H

。店

全族順野球吸九月下旬開催の豫定

困苦は凡ゆる姿となって

吾々の上に現れた

當時本據を据ゑた邦人の

言語に盡せぬ悲壯な決心

高橋貞二氏談

人に行けば十五日、内地に行けば 一ケ月解りを繋むて居た機な際で 一ケ月解りを繋むて居た機な際で ならなかった、森に警殺近が都成 ならなかった、森に警殺近が都成 でなるさ戦」の運輸機関が全く階

年早く

総数派表した前吉林建飯事業田覧 が大の追悼者は九日去る午後二時

カ かくて親友さ手を握り合って泣いた事もあったが、コンれ事は残ったり、今日から考へて見るさ常時在性者が如何に悪粗な決心を見て弦乗に本縁をできまれたがは電路に塞せない、前に

も正金銀行が出張所を践けて居た ものは飛躍軍票で、これが正金銀 が数に対験されたのは戦後の事で わる、職的い経は酸時散戦の保護 のは軍政器さこの正金銀行だけで

軍用製材を

解長賊爾勝氏はこのほど公 常びて來吉中のさころ六日

進物用祝菓子、

赤飯祝餅

うの小

壽

御一人前

金二十

设备管

定

燒笼

桃太郎特製のカステーラ饅頭

電話六七二番の桃太郎へ御用命の程を

多らしき菓子色々取揃へて

ります多少に不拘

うずら照焼 食器の優雅 配達の速か

調理人技量

安東に工場が出来たのは世八年一 を変東に工場が完成し要材を開始し の第二工場が完成し要材を開始し たるが安東工業の際矢である 大沙河子に同大倉要材所

京義線が敷

田田

務打合せのため赴連

濱江雜狙

證書を偽造し

覚の裾線公倉堂視察等までなし爾 変地し巡紛は是が為め眺海地方係 的さなり山季間の喧しき間壁まで の裾線公倉堂視察等までなし爾

七野一の敗遠ひにて東郷勝つ即戦

五房店青葉街七ノ四

長春養萊町四 長春養萊町四

八。二四

ートにあった吉野の嬢を矢瞻に打ったくり西山投手出でたるも及ばず十一點四で經理大勝閉蔵五時半斯中一點四で經理大勝閉蔵五時半斯中一點四で經理大勝閉蔵五時半斯中 撫順受渡所 主任事務引繼

· (3)-び及 3

旅順市朝日町一ノ三八 家順市朝日町一ノ三八

三十八

使用料金がグット低下され昨十日 使用料金がグット低下され昨十日 数日報を質く上在撫大衆の概選する處さなつた固に一夜の新雲料金 が近く上在撫大衆の概選する。 では、1000年10日に一夜の新雲料金

た孫の行方 ると模様である 捕はる

四を二十四に値下 単備の爲の使用料金一日二十五

間以上をさるもの従来四十個以上をさるもの従来の四十個以上をさるもの従来の四十四に値下のもので入場料一間未回のもので入場料一間未回りのである。

(香)八十圓が(新)六十圓で、一下面の値下。 (香)八十圓が(新)六十圓で

他所では

事情が違く

あすは醫大デー

展覽會や講演會開催

十二日は響天の能り、否滿洲唯一 各種の標本器械等を一般の展 の滿洲醫科大學の際學記念日に當 に供する、なほ一般公開前に りこれに随つて記念販電音やら學 りこれに随つて記念販電音やら學 所能談會やら密明察の緊禁やらで 正に醫大アーの調がある、各種做 年後三時から特殊の關係者 所の演習が表すった。 「他のである」を整理 「他のである」と、「他のでは、一般の関係者 「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のでは、「他のである」と、「他のである」」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである。」と、「他のである」と、「他のである。」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」」と、「他のである」」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」と、「他のである」」と、「他のである」と、「他のである」」と、「他のである」」と、「他のである」」と、「他のでなる」」と、「他のでなる。」と、「他のでなる。」は、「他のでなる。」と、「他のでなる。」は、「他のでなる。」と、「他のでなる。」と、「他のでなる。」

「他のでは、「他のでなる。」

「他

家出したので八方に捜査せるも皆然上郎で一昨年後季が深を連れて

目不明であったこころ風のたより

愈々明日に迫る

金州陸上競技會

各軍のメムバー

カシ佛祝

マークリーム 東茶部は…

調製

甘薫の天國

調べの結果日本人の子供さは資か 良好の由である 関いの結果日本人の子供さは資か 良好の由である 関いの結果日本人の子供さは資か 良好の由である 関いて海線圏院に入院し をの後家苗して取押へられたが取 無でないを判つた、經過は極めて ので海線圏院に入院し をの後家苗とて取押へられたが取 無でないを判つた、經過は極めて の結果日本人の子供さは資か 良好の由である

不自然

15

3

づ

3

の照

燒

カフエー

3

2

電話四七八番版商力不可三丁目

哈

繭

濱

省城稅捐局長

送迎宴會の出張料理は如何様によ御相談致

超弩級の

サ

旅順

食

代の最先端を行

く文華の花 ビス

標は威心せぬ

武富参與官

久米、大佛兩氏の印象

郡の兩氏は大連

秋

70

是口背

非メ 共一の

御ナ

立一

幣下

FI

さは

五十五分

古林選手出發

ホ

テ

IV 番

食料品到問屋

話三

カセ

來る十一、十二日奉天に於て開催

な嘘で賞は膨齢北道大郎住れの郷 東熱(ことでいふ札)から必を験さお 少年で各地で住込み完整を験さお では中なることが戦明し郷天器も **資き除黙取調べ中である** 一杯喰はされたさいふ識で目下

を を を を で で で で で で に の に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 ▲立川率天署警視・八日午後一時四十分数で旅順へ

▲紹葉醫大學長 九日朝歸奉 長崎縣立農樂學校生六十八名九 日朝來率 ◆熊本女子師範生四十九名 九日 朝大連へ 中島真雄氏(前處京時報社長) ▲ 千葉胤明氏 八日夜安奉線で歸 ▲ 古郷宗屯領事 八日午後來奉 ▲ 周四洮鎫路局長 八日夜來奉 旅順へ

= 0 なるは

鹤

税捐局長の

更迭

長は左の如

國井連火災イ

兵産海ン保大上ト

() ()

旅順代理店

安くて軽くて丈夫な代表車

名古屋鈴木の

愛

號自

京丸石の

船具器手入路材料 異器手入路材料

會合



東京嘉永二。二一。九率天從町九

嘉永二・九・一〇 .

測設備を視察のため十二日來哈 や 吉

察管理島要を求した 線からこれが警戒を設頂にする警 線がらこれが警戒を設頂にする警 の襲撃を受け困つてゐるので東 関支那双十節のため休養した東線にては九日から十一日の三日

東観から哈爾濱警官學校の補助金

井小

動物 仕出し 東京生 そば 東京生 そば 三十二番

洋服附屬品並和類一式 各學校確括是 中 山 話 =

電洋 三服 九店

カ 1 ラ 敦修变 質引歌

振春口座大連一八二九番を原格の座大連一八二九番を開いる。

山羊の乳

お子村方へお勧めします

茶道具用品 幸 声 古

旅順滿電待合所前

3

月賦販賣の御相談に應じます 京日米の リーフ號自轉車

田村商會旅順支店

接替大連九〇六番電話 三二六番電話 三二六番電話 三二六番

酌 婦花代全廢

御酒席に限り花代申受す 料 亭旅 順 松年 〈拔を地頭一然嶄 M 話

四

三〇葉

値

新

柄

順 全族 店服吳やすびゑ

新機軸

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、米麥、雜酢、罐品、瓶詰、米麥、雜酢、猪物、 電飯店工 島 一本町三丁 商

やまご軒へ

ラーに本二十國を賣出

名オイシック

シャム入窓カステラーこれがの焼饅頭は やまごれていて栗饅頭と やまご

2 軒

青葉町の

食 堂

福

壽

同

が かについては、いまでも人に か、との交。 一十一ケ條要素がその観響なものだった 二十一ケ條の内容さか、その交。 二十一ケ條の内容さか、その交。

治に繋する、英國流の考へが彼な で大殿内閣を去つたのも、大瀧事党 が根を標に振ったのも、大瀧事党

の間の焼掘さしては割合ひに掘か だが弱かつた。

大會記錄

山羊乳の供給 飛い職のみ同日離旅の縁定であるさ

育研究所主催全滿陸上競技記錄

郷軍の遠足會 在職軍人 食族順分會では金州方師に於ける 食族順分會では金州方師に於けるを擦るべく來る十七日職能祭を下た擦るべく來る十七日職能祭を下た響は一般である。

の機関舞踊等を揺ふりを記れば、一大の名に然で一行を昭和賦に揺った。一行を昭和賦に揺った。一大の名に然で一行を昭和賦に揺った。

ス十五名、独紅熱四名、デフテリ病八名、脳チャス十十名、パラチァス十名、パラチァス十名、パラチァス十五名、緑 完使李樹林氏が司會者さなり十日長衛に於ける國際記念式は吉長鐵 國慶記念祝賀

外交官物語

(4)

在東京

記

者

たの支那に繋する関係を構築して、 一つの區切りをつけるには、あの であり、見識でもある。加藤の が綴であり、見識でもある。加藤の であり、見識でもある。加藤の であった。そして、一般し であった。そして、 の支那に繋する態度もまた一般し として、 の支那に繋する態度もまた一般し

かった。恐らく議論をして、この二かった。恐らく議論をして、この二かったがらう。加騰の鄭南から駆したかったが原になるさ、斑に麻がかった、が原になるさ、斑に麻がしたの手に入れて行く、その一人に大力打ちの出來るものはなかったが原になるさ、斑に麻があった。

は監修が、そのなりに影響で戦の際になった時も、大官の意知が、だ地大使で後始になった時も、大官の意知が、だ地大使で後始が、がら診験しない、さいふので、倉。

がいてるたが、海のかい事なかれき、 ・でるたが、海の乗った斑の彼の ・でるたが、海の乗った斑の彼の は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 などに出ても、委員會などで は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 など、は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 など、は、ストーアの岬で洋服の尻をある。個 は、ストーアの岬で洋服の尻をある。 はこと、
はないこいな自信がある」はな人だった。
な人だった。
な人だった。
な人だった。
な人だった。
な人だった。
な人だった。 の原誠と比較しての原誠と比較して

西門張学的題

益々蔓延 三十名に

西本願寺離堂幾成祭の際長務戦。 の客師があった命去る五日戦息 施したが公主線へハイ再本願寺から金一封 施したが公主線へハイキャンフを實 野名氏から金一封の密解があった いてれに對し戦息際では感謝の高 では、1000年の高 を表してるた

房

秋の干山探勝を企て市中有志多数。 秋の千山登り 團員を募集 瓦

取房店教化職點基盤の下に機の大 地ずるこさ、なつた、日時は来る 十二=午前六時五十分電房店餐に 十二=午前六時五十分電房店餐に 十二=午前六時五十分電房店餐に

一 加藤のかうした性格は、他の保証にも手載しかつた。杉村大使のないにも手載しかった。杉村大使のないにも手載しかった。杉村大使のない。 株式会

大和尚山登山

十年本部をなめた。 十年本部をなめた。

所を視察午後四時二十五分出
茂正雄氏〈工學博士〉十日午
茂正雄氏〈工學博士〉十日午

投じた純粋職の山羊十一頭を購入の需用等さな以て配託桝郷一郎氏 の需用等さな以て配託桝郷一郎氏 で割内地へ起さ一頭百二十個な は客月内地へ起き一頭百二十個な

露天市場

東

廿日頃開市

たなし同八時十七分同縣登同十時 二十分繁日縣登院版の事定で総費 は、個七十銭便線窓は各自線際の ここ希響者は電話一二五番一七八 番に轉込まれたし倒婦人の髪加も

さ共に公主領に勝送した

る山羊は岡山、京都、長野の三個 事が出來るに至つたが購入し來れ し来り今後益々各家庭に供給する 黄金

分通りの成績

近く後樂園で菊花展

無職務懲戒良一(♣i)氏は今回大徳永氏の結婚 関東職土 及び子供持つ家庭は此上しない幸。なる地方なれば虚験者、病後の人 所にて山羊さしてはいづれも著名 度巡視を行ふ度巡視を行ふに亘り初度の場合に対している。

安東魚菜市場

(今年より比較低呼吸が多かったので本年の製花出來製はどうかさいは、 で本年の製花出來製はどうかさい。 で本年の製花出來製はどうかさい。 で本年の製花出來製はどうかさい。 で本年の製花出來製はどうかさい。 で本年の製花出來製はどうかさい。 では、「一般」では、一般では、一般」では、一般

大鳥井頂人(閣東廳)二七秒三、 資砂勝著(旅順)二六秒、木村賴 夫(司)二六秒 一、五〇米 郭清榮(旅二中) 四分三十八秒二、高玉嶺(司)四 分三九秒四、宮崎繁次(關東廳)四分 五一秒、核上進(同)五分五八秒 組龜鶴一(無電)五分二、砂 七七、郭清榮(旅二中)四 一、新不二太郎(二大)二九米七 七七、郭清榮(旅一中)二七米五八、張 七七、郭清榮(旅一中)二七米五八、張 七七、郭清榮(成一中)二七米五八、張 (同)二七米〇二、張茂海 (同)二十六十二、張茂海

月初句その第一回創作展覧会を開 住する筈で目下多級の会員連ば出 日午後六時より在旅新聞社有志を 春豐樓に招じ一夕美術に関する懸 製に創立された旅順美術協会は来 午から同俱樂部に於て開催するさ千歳俱樂部月並將棋會は十一日正

連製状會社族順文店長熊田深太郎
よこの螺ご焼がに依り大連小畑みさ
よこの螺ご焼が繋のなれ日の吉屁な
いし午後三時中金光教會所に然て
いし午後三時中金光教會所に然て
いことを
まった。

数力の手入れを宿つてゐるが本年 は昨年の松曜より頭に風除けさし は昨年の松曜より頭に風除けさし 七北側に一概地築し起さして一輪 多一層美事な霰花堂が現出するで ち一層美事な霰花堂が現出するで もちう、殊に後樂園本年の豪花新

九月中犯罪

要列席の上華燭の典を**撃げ**た

窃盗が第

馬賊團

の副頭目

平

街

四平街で捕はる

驚く

る學定で總上更に花を添へるさは ち出品する自慢の類花は多數に上

西部水產大會

出席者歡迎會

四日の兩日大連旅順に

の観賞を恋にすべく鉢敷に於ても動物は約三十鉢あるさうで好事家

九月中における旅順警察署司法 第16章 東北及び給撃波を が終する。

件數 日本人 支那人

安中野外演習

接客業者診斷

交通事故

防止デ

原

仕郷連吟演吟歌音にて終る筈外に來賓藤戸番外女郎花梅田師範

べき犯罪の數 金を得て放還しまた八月二十九 日午前五時頃前記の變外五名さ 大洋二萬一十元の回顧金を持つ、 で見入其の子王奥政を人質さし て現大洋五萬元を要求して王廟 臣のみを放還し九月二十二日現 臣のみを放還し九月二十二日現 下一高一千元の回顧金を得九 一部同僚は黑龍江省方面へ逃走 中であるここを自駅に及んだの 中であるここを自駅に及んだの 京東中學校では十一日鐵江山裏山 京地附近に然て伊東校長統裁、阿 大刀比教官指揮の下に全陸線出動 大刀比教官指揮の下に全陸線出動 大刀比教官指揮の下に全陸線出動

ですること、なった 学に 然て 郷客繁善にて は 來る 廿二、三の 際 脱 繁素 にて は 來る 廿二、三の 解 成 繁 新 を 1 ですること、なった

しめ 喚売一 に り 未**交家起* 般に各を市 然び、せ 市 要を内

優良兒の表彰式 昨日滿鐵樓上で擧行 株の野豊栗を縦側したものである たる上騰遊戯は重話を巧に変へ特 たる上騰遊戯は重話を巧に変へ特 たる上騰遊戯は重話を巧に変へ特 一山哲堂師は来る十一日来献し午前 九時より小學校において見童の含 りに童話是皆を微奏し又同夜六時 りに童話是皆を微奏し又同夜六時 りに童話是皆を微奏し又同夜六時 が大候會主催、地が事務所後援 佛教琵琶演奏 村上氏講演會

千

山紅葉探勝

より流銀俱樂部に然で職践會を能として日本とり小學校に然で同一時代とり小學校に然で同一時代

前六時

葉を探勝するで関員の希望の選続電車に便乗して干

ジ何船車

医四十一三(大連市伊勢町角)ジャパン・ツーリスト・ビュロージャパン・ツーリスト・ビュローリで も御用命下さい

どの人に作には があやまつても

女中 空急入用 空急入用 大病屋ホテル電七一五五 天孫屋ホテル電七一五五

さていくら文煌

女給 入用

雷話

▲前田開展警察署長は旅順に於て開催の全浦警察署長台議に列席 の為め八日第十四列軍にて出發 上旅 全 華順に於て開催の全浦警察署對 二列車に大て開催の全滿醫察署對三列車に大て開催の全滿間、勝丸の諸氏は九日第十三三列車に大大大武道へ會に出場選手至道三木大大武道へ會に出場選手至道三木大大武道へ會に出場選手至道三木 富永部長出張

店 連案、本溪湖等職祭のため沿線に連案、本溪湖等職祭のため沿線に 心兵隊長檢閱

窓関東軍憲兵隊長は十四日午後時二十三分餐憩行列車にて灣井時二十三分餐憩行列車にて灣井時二十三分餐憩行列車にて灣井時二十三分餐憩行列車にて灣井時二十三分餐憩行列車の大手を開かる。 村醫長歸省

會員を募る

金方面市中有志を訪問して挨 郷館京城府に歸省するさ九日 が終京城府に歸省するさ九日 殿際に乗るをはいる。 り棚町橋家に於て送別會を機能の三友會では十二午後 日 そして親はその金全部な、概然大 が一乗へた前後の郷の家な事情な が一般に襲へた前後の郷の家な事情な の交験は窓るまいこさか のでをしたのであったが、兄 で持つて下さい」 が持つて下さい」 がはいる人ですから金の話は一つではのて下さい」

つ三つなぐりつけた。妊婦はさけっことがあるか」 あれだけの金をみんなやるさいふ やうさもせずたがじつさしてあや 金を数んで逃げてしまった。

ル日關係各方面市中有志を歴 列車にて多数の見送りな受換拶したが同氏は十日午後 する中で勝可でで

でないらうさするの

出での時は

しまいには螺の標を持ち出して 一でかゝつたので、験がにさへ打 でしまいには螺の標を持ち出して ってかゝったので、

兄の交船は大いによろこんだ、そ「足の交船は大いによろこんだ、そ うした、金はされたかれ」 の概は等にあづけたまと、

行たま、、第にも 文魁は家城家具 を實り搬い、父

貸

貸家

金龍 就生命保險證券に限り金 出縣通市場西門前

高速町一丁目裏面 日属洋行 展速町一丁目裏面 日属洋行

十字 大連牛乳株式食社 電話四五三

貸間 有り但し獨身者に限る

フヨ ウ品高質質受

牛乳 パタークリー

電五二九三番

滿洲牧場。電話六一三四番

話と金融

な家を借りて住

むこきになった

邦文 タイピスト短期養成

それから!

精人同 情會 電 電

電二一八五六

支那 語歌與會話古今文尺價時

站

現をなっていなり

り現金を出すさ

して見て見せなさい。十国程 おるのさ、繰りに事情が無の歌なのさで、新知事はどめ縣の人々ものさで、新知事はどめ縣の人々も を な は 父の 被を 抱いて か 対強いたのであったが、焼立つ金対強は父の概を抱いて泣けるだ 何んさ云つても前知事の若様で 途がにくれてしまつた。 ひそかに出立し故郷へ

がでれたが概を持つてかへるにはごうしても、もう首属程の金がいる。 同縣人でやはり四川の知事をして居る人を訪れて金を借りようさいて一日二日の旅に出て居る間におって、芸の小僧は和敵の室にものがこみ、その情は和敵の室にものびこみ、その 貸家

野元三 電九八〇一 比良羊 お極略低利金融沙河口

汽料 食事後具共月三十個の割

崎 吉野町六名古屋館電六三一 **旅館** 宿一圓改築各室一層便

電 の 金融 質は何人さ言って 金融 質質は何人さ言って

貸衣裳

ハム 内地のやげ

大連ハム高會

大家 初音町南向二階建計賞良 一大家 村・バ・四字 二二一三 国浴室真斯水道完備失代電の三 全庫温水域房業町四 馬場洋行電二二一二三 小口信用貨御手輕領用立致し

門札解り込みへ

電八六七五番

トキワ精工

マホ

山形洋行 電三〇一五・八六八八

濟生醫院

やぐらずし

5

五級機 チチ モミ 二美明六〇 徐本文太邓 電話四六九二番 ・ 金登町六七 電話三〇四九番 ・ 電話三〇四九番

督字

速成教授

皮膚 海縣

であるが本年は識素もなく郷であるが本年は識素もなく郷であるが本年は識素もなく郷である、 (職は百本五十きいのがある、 (職は百本五十きいのがある、 (職は百本五十きいのがある、 (職は百本五十 根の出盛り 松尾、森田、藤沼、高橋、松尾、森田、藤沼、高橋、 能は全部持続のこさ

豊さなつた番組は左の如くで 間に然て秋で素鑑大會を開催 になれて歌音素が大きな開催 兩五十錢になっ 質屋へもつていった着物は十四

秋

兄の陰謀(こ)

はおまけになったここるあるじやだって賭博で何度と三四百位の金

淺枝次明書

でごうすることも出来す、お被 をでどうすることも出来す、お被 をでどうすることも出来す、お被 は持つて酸ることも出来す、お被 は持つて酸ることも出来す、お被 は持つて酸ることも出来ないので

克己

大型をあげて哭き

を喰はしてぬたが、しまひにはない。 人で食ををふて歩く際になった。 一が兄の女魁は故郷の家に除り

新祭 貸家八、六、六、三風 平家賃四五サツマ温泉

人の門に立つて物なごふて、

貸家 水便付連續街

鶴見曲

女烽縣は大比那さんの御子さんありませんか、

にあい、船がひつくりかへって死したもの、船がひつくりかへって死

譲店 カフェー目ド 優楽中都合

薬はヒシカワ際局

淋霉 性睾丸

って楽たんだし

そさも知らずに、弟の総委氏は

唐木 總工憲造販賣並に修繕 不用 品為價質入獨報次第38 本 電話六〇四五 阪 本

満日案内

不用 品親切本位質受

金屬國五拾

玉突 場所編占 電大八四一条 常陸町渡邊商天 電大八四一系 常陸町渡邊商天 電六八四一系

電六八四一条

金三拾銭增

天帆

此印に限る

白帆

応即
に
限
る
に
限
る

印書即書應需

六圖五拾錢

算盤 の御用命は

こさはしがない。それに聴いこ し見さんがきつさひざく小霞を ら差しひいておあげになればいい うなでもなさる時に、そのうちか がいらなさる時に、そのうちか

さなしたのではないかられ」
などゝ話しながら、企堂縣の悲劇
寺に儲りついた。 でせう」

ただ徐笑しながらきいておつたが
になつて三百雨をつかったんだな
あ、そして分家しようさ云ふんだ
なあ、よろしいそれならおれにも 題にまがつてさり、 親の総にしきそのつもりがある」

「分家するなら別に故郷へ歸って がらずるにも及からずるにも及

故郷の家は七百二千兩しかない 外交 員マスタ煙筒販賣員 石田 丁目 石田洋 番です

雨の値っちがあ 今から出ていつ るからそれなお 殷誠夫婦はお 来人 英語を話す人食料注記を 人復應持参山縣道一八一永豐洋行 人用月給廿圓以上申談す 新翌の方本人來談 新聞二六 電四五〇〇番

新電 話二三十関あれば架設で 新電 話きる月駅電多板 電気 電 電 元 六六三 大連案内社 変質元 打渡洋行 電 五五五七番 電 五五五七番 市內但馬町二〇市內但馬町二〇 河島ミシン店 電六六八四 電六六八四 西通常盤橋際子山閣電四三六二 前腰勉強して頂きます 整紙 改良の三山島紙 改良の三山島紙 関中に家庭向徳用の生流 名別 スグ出來ます 音野 韓 田本橋祭) 吉野 韓 男子げ 寫眞

尺八 明帝流尺八教授 野猫 語教授後六時――八時

アツミ醫院 大連 格沒町市場正門前 電二二六六五番

電六八四一渡邊方へでたと御希望の方は 赤菜哥

支那服の準備有日本橋

家政婦の御入用の節は

審音 時間修繕

中書 邦文タイプライター會社 地際適日本タイプライター印書

印刷と冩眞

等情 朝鲜總督府官股 等情 朝鲜總督府官股

管腸 病ハリキエー 会木丈太郎 電話四六九二番 沙河口市場前裏通り小路 城戸 電九九九五番 金十二錢

婦木丈太郎 電話四六九二番 第六丈本二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

ミドリ俱樂部

拾五週年記念サ月十日間

家博 お灸 郷ハリ灸専門療院

モミ 原治御留みの方は クサー 及胎療の特効薬有ます 常盤橋浪速亭横、白尾糸江一部線橋浪速亭横、白尾糸江 六六八八番へ

電話八二〇三番 姙

産業 淺野 静っ

販

賣

湯淺七左衞門商店出張所

頂い品は結局 下記主性展覧貿易に於て御申込あれ

大

德

11

の結晶……タイハンストーブ 断然最大の實行は過去ニケ年間不撓不屈研究

絕對無煙煖爐界の王 内容充實々用本位

連

伊勢町浪速町角

製

造

元

總

本

店

王

代

理

店

左

衞 門

商

店

昭

和 Ŧi.

年

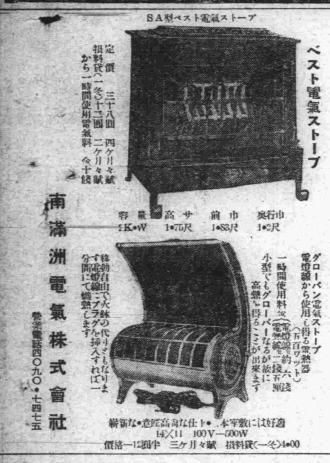
最

新

型

洲

滿



襔

洲總代

理

店

天

關東州總代理店

大 奉

連

司行

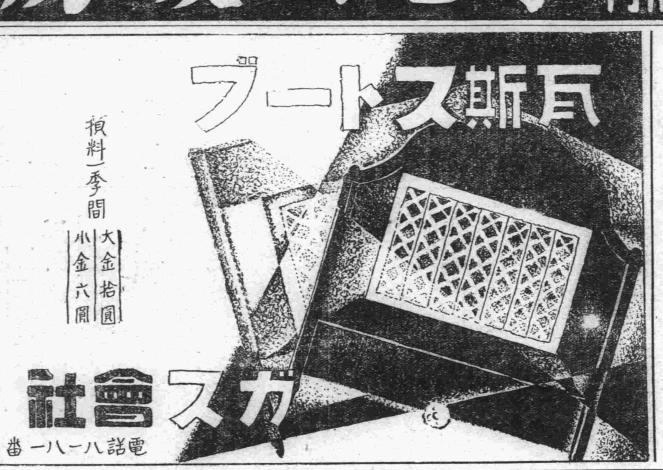
海日社主催媛房展覧會場にて他品と御比較御申込あれ ・ 本 市 山 縣 通

おり煤煙除去。放熱量強く品

專資特許第六五六八號

發價特價

滿洲總代理店







滿洲總代理店 井 物 滿洲總發賣元 葉 洋 山

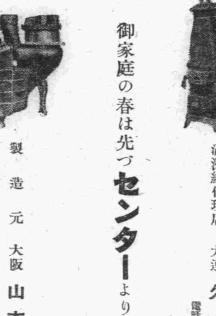
產

定評

あ

汉





滿洲總代理店

會合 配名

原

田

組

Щ

本

商店



満洲ストーブ界の権威



飛ぶ様な賣行は何を語る?

滿洲總發賣元

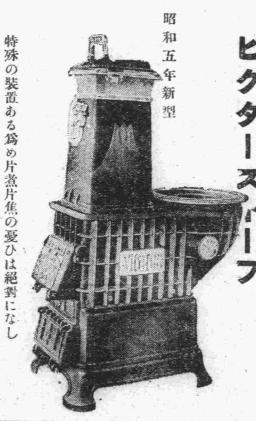
大連市惠比須町五八

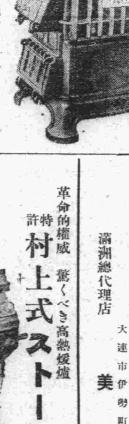
支店

来天岩松川三二 電話長二三二 番 電話六九四一番 行

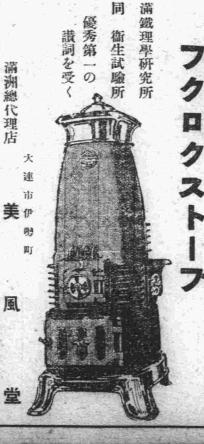
滿洲總代理店 日 商 录

電話員五〇六二・八四五八番 號





電話三〇五五番



市內販賣店 前領建町角

日·英·米·佛·獨·伊·露·支專賣特許

世界に誇る

絶對腐らぬ石綿製の 耐久年限三十年以上) チカ

三六番行

立神式マスター煙突出現 高二尺一寸 編九寸五分 長一尺五寸總鑄鐵製 內部保温裝置 製造發賣元坂 市外は運賃稅金先排荷造費當力持 坂本商會出張販賣所

第一號型キングストーブ出現

辯護士の猛烈な抗議ご

被告の昻奮鎭靜のため

公判期日決る

無期延期

しては熾奮のうへその糖品の選合にして衛生上有害なるものに

中一割強の終二萬五千姓に上って



飲食物容器取締法

一般地にはて第一回公職にはて第一回公職にはて第一回公職にはて第一回公職にはて第一回公職にはて第一回公職に関すた東

・ 図問委員會へ 四〇、〇六五 ーグにそれら、 一一一、七〇四 ーグにそれら、 一一一、七〇四 ーグにそれら、 一一一、七〇四

重貨物の運搬に

里量を表示させる

映上時間

違反すれば断然、科料に處す

近く關東廳から

衛生上の見地から 勅令の公布近し

る飲食物の製造、の公布と同時にこれに供ふ施行継期東州及び州外浦 命でる機本法律で、同職では頼命が解除生態に然て 戦、破撃或は繁架、所持の禁止を 共にその容器像へば支那料理に使物に繋ずる概重なる取締かなする **城問題擡頭 煽動辯護士懲**

東京九日後電通』四、一大共産 整要な出年にてから、佐谷無人 になった。 「東京九日後電通」四、一大共産

揚高二百

カ関軍)にそ

は施行し居らざるも既に内地におおし位職部の輸出品にして表示ないては今春楽施行されついあれば、から着は監然内地階場での他に際した表示ない。 上他権民地に先んじて

村に於ける不戦事件に際も一日府に謝電 九日韓間

0) 山田耕作氏

二十六銭支掘

で表出する

一十六銭支掘

で表出する

一十六銭支掘

で表出する

で表出する

で表出する

で表出する

で表出する

である

で へらる

女

電車脱線騒ぎ 口行き四號電車が電欄下の三年後六時三十分ごろ地購餐、 九日電園下で

見所園公北

環場で行はれるが左の八枝が推験 は十一月二、三、四の三日間秘密 中島年記念軽減遊波中等學校野球 一月二、三、四の三日間秘密

御觀戰の梨本、 軍浦場の野外統監部にて謹寫 朝香兩殿下

分京城養州車にて軍浦揚の野外統監部にお成りあそばされ、南軍第二十帥「既平賦飛煙(寛在野歩兵)顕滯伊御政官、齋藤線督、兒玉線監ら御供申上げ穀職聖務顧長以下御繁衛のもさに九日午前六時、戦師覵默抗滅習御觀戦のため御渡峡の製本大將宮誠に襲香以將宮殿殿下には御附武官を離へさせ、戦師覵默抗滅習御觀戦のため御渡峡の製本大將宮誠に襲香以將宮殿殿下には御附武官を離へさせ、 の後御書餐を召させられ、加藤試職場長の御案内にて場内

> 刀追悼會 十二日に執行

日本御訪問の 殿下上海御着

日米兩國間の

織政好なので正式に外称者を終て米國政府に對し兩國教電道】軍総放送については完體來遞信者において試

九日兩國から送受信

末賞與

割天引きか 九日關東廳 玆もと大

て活動するは不穏間であるさいふ

上線或問題も機膜する形勢にある | 機長にあり警官を指揮し適常に財

は鑑飾の紹料、法廷取締樫院は裁一響成せしむることになった公理の膨緩につき控訴院総事局で「十一の兩日日下部裁判長の身邊を「東京九日養電通」四、一六控訴「こさになり、たゞ萬一をおそれ十

統一審理は失敗

棚町檢事語る

がに関する内部を受くるに及び、 深び出るのではおびえ唇を能更連 × もこ大恐の一割で質がしまなきだに政府の減摩案再提出説。 現は之を修り施である、 側ち同識の年素賞、 度から平均の単は去る明治卅九年の始政以來平。 下するわけ おた以て本年末に於ける同職官吏 国 に交降すべき年末覧奥の一割天引 に交降すべき年末覧奥の一割天引 かける同職官吏 国

恐慌の態 はその總額約百一

奇傳さ秘神!特の秋仲

に内訓 お互盗難 注意しませう 犯罪シーズンに入り

文を九日管内客戶にわたって配布 は子響では一般市民の注意を喚起をした、直に滿魂誌所より作衆兵 でく「お互に盗艦には注意しま。然待し復郷したが総二十分混郷を せう」さ左の如き日を耐交の警告 鑑符し復郷したが総二十分混郷を をした、直に滿魂誌所より作衆兵 がなったのです。 小崗子署が各戶に警告文配布

八十四時間 眠り續く 佐世保の奇病

ムズシチロエるえかせむ ウ・トツセるな計談にビ ・ 編件商の起映景

乘客吸收に汗 だくの商船

が大変を ない。 を表出して新りして大阪商艦が を表出して新りして大阪商艦が を表出して新りして大阪商艦が を表出して新りして大阪商艦が が大連文店ではこの不深時に が大道文店ではこの不深時に が大道文店ではこの不深時に が大道の乗客中 はるびん丸の乗客中 はるびん丸の乗客中 はるがん丸の乗客中 はるがん丸の乗客中 はるがん丸の乗客中 はるがん丸の乗客中 はるがん丸の乗客中

帝展第三部發表

神宮鎮座記念奉祝 選拔野球出場校

コンド ラ チ

1:

の盛況を呈し候事如何に本機が劃時代的優秀品なるに依ると雖も偏に愛用者 コンドルラヂオが滿洲に於て發賣以來近々數月にして無慮壹千臺を突破す 各位の御聲援の賜と奉深謝候。

一、摸造品續出 近來コンドル機の盛況に鑑み外觀上一見色別し得ざる 祖製類似品續出仕候間此點特に御注意仰度候。 總發賣元本機は南滿洲電氣會社の特選品に有之會社以外のラデ

一、コンドル機は東京中央放送局、大連放送局の唯一最始の認定品に有之且 一、定價の嚴正 BA 種(大連) 金六拾

店には絶體取扱はせ居らず萬一此樣の向にて御購入の場合は責任を負ひ

つ滿電會社の嚴重なる試験を經たるものに有之御使用上絕體危險の憂無之候 御禮旁々謹告仕

放送協會一等當選品一大連放送局認定品 總發賣元南滿洲 代 製 造 方 大連 電氣株 內

東京

田

支支支 社店店店

鐵四公安長奉

大將赤痢

貨物列車の

事件迷宮入り

の登録である、 ないというには、
一をいるたが今回の繋は
ないてあたが今回の繋は
ないているたが今回の繋は
ないているたが
のが、
一には、
一に対している。
は、
のが、
一に対している。
は、
のが、
の たでものに對し質狀並に質金を たの通りである をの通りである

は、まする に、、教育その他の公益事業の援助 三、教育その他の公益事業の援助 四、その他財界の目的を達成する ための事業及び出版

がきたる機様で、微なの限定機能がある。いよく迷常に入る機様である

服部時計店主 Waterman's Ideal FountainBen 豊人の三巻 昭元末四日奉



の美擧

(3)

安 奉 外勤社員增聘 と發展

D

處女地に濶歩せんごする奮闘の士は來れ! 時代の尖端を往く新種保険を提げて南滿、南支の □ 經驗の有無を問はず履歷書を左記へ□ 健康、快活で活動的な人□ 能素、快活で活動的な人

安田生命保險株式會心

ああき 大連市若狹町一六九

の行流大下目

製造發賣元

羅紗 小倉厚司

本齢二十五歳以上三十五歳迄の方にて外交年齢二十五歳以上三十五歳迄の方にて外交年齢二十五歳以上三十五歳迄の方にて外交

大連市浪速町

JANUARY

日一月一

来る日曜日開催 来る日曜日開催 とヤノ、玉付臺(附屬県1切付二番) 天津絨紙(新大小を種) 蓄音器各種(頻透照) ミシン足廻しく類透思) 金庫大小(類透思)毛皮襟付ロシャ女外套(新皮特に皆様の御便立た闘る貸めに品物の購入交換委託販賣を致む特に皆様の御便立た闘る貸めに品物の購入交換委託販賣を致む居り候間是非常店へ御下市務下度御顧申上候也 五年十月九日 市内山縣通り九

八七四

使い後

0

X.

野中正美氏 三雲大郎氏 三雲大郎氏 三雲大郎氏

品質は

益,良良

く成り

從つて値段は徹底的に

廉く成つた

生産は愈々大量で成り

御愛用に依つて

明:

やう

爽 N

本館 東京 〇丸是屋商店

さつばり

と落ちる

(II)=

°°°

To the second

洋

産

即後援を 感謝申上ます

〇ミッワ石輪

かて 共。快 の で 有ります。 で 有ります。 で 有ります。 で 有ります。 で 有りません。 で 有ります。 で で 有ります。